

標準・市場

標 準 単 価

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 標準単価				
				VI-1
== VI-1-① ==				
== 区画線工				
区画線工（溶融式・手動）	SS002	m	改訂	VI-1- 1
区画線工（ペイント式（車載式））	SS003	m	改訂	VI-1- 3
区画線消去工	SS004	m	改訂	VI-1- 5
== VI-1-③ ==				
== 橋梁塗装工				
橋梁塗装工（新橋連結部）	SS049	m2		VI-1- 7
新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 素地調整	SS040	m2		VI-1- 10
準備・補修	SS041	m2		VI-1- 12
清掃・水洗い	SS081	m2		VI-1- 14
塗替塗装 素地調整	SS045	m2		VI-1- 16
新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 下塗塗装	SS042	m2		VI-1- 18
新橋現場塗装 中塗塗装	SS043	m2		VI-1- 20
新橋現場塗装 上塗塗装	SS044	m2		VI-1- 22
塗替塗装 下塗り塗装	SS046	m2		VI-1- 24
塗替塗装 中塗り塗装	SS047	m2		VI-1- 26
塗替塗装 上塗り塗装	SS048	m2		VI-1- 28
== VI-1-④ ==				
== 構造物とりこわし工				
構造物とりこわし工	SS090	m3		VI-1- 30
構造物とりこわし・運搬(通称10t積級)	SS093	m3	改訂	VI-1- 32
== VI-1-⑤ ==				
== コンクリートブロック積工				
コンクリートブロック積工（材料費を含む）	SS086	m2		VI-1- 34
== VI-1-⑥ ==				
== 排水構造物工				
排水構造物工（U型側溝）	SS160	m		VI-1- 37

[illegible]

施工単価コード SS002

施工単価名称	区画線工（溶融式・手動）						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～J

出力名称	区画線工（溶融式・手動）						
規格名称 1	土木工事標準単価方式						
規格名称 2							
適用条件	【標準単価が適用できる範囲】 1. 道路に設置する区画線、道路標示の設置、消去。 2. 設置作業のうち、溶融式(手動)、溶剤型、及び水性型ペイント式(車載式)。 【標準単価が適用できない範囲】 1. 設置作業のうち、ペイント式(手動)の場合(ただし、北海道特殊規格において一部適用可)。 2. コンクリート舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。						

条件名	A	条件名称	費用の内訳
	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ（1日未満用）	
	03	材料費のみ（1日未満用）	

条件名	B	条件名称	区画線種類
	01	実線	
	02	破線	
	03	ゼブラ	
	04	矢印・記号・文字	

条件名	C	条件名称	区画線幅
	01	15cm	
	02	20cm	
	03	30cm	
	04	45cm	

施工単価コード SS002

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m）
	実数		

条件名	G	条件名称	区画線色
	01	白色	
	02	黄色	

条件名	H	条件名称	ペイント厚
	01	ペイント厚1.0mm	
	* 02	ペイント厚1.5mm	

条件名	I	条件名称	舗装種別
	* 01	排水性舗装以外	
	02	排水性舗装	

条件名	J	条件名称	施工箇所
	01	供用区間	
	02	未供用区間	

施工単価コード SS003

施工単価名称	区画線工（ペイント式（車載式））						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～H

出力名称	区画線工（ペイント式（車載式））	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【標準単価が適用できる範囲】 1．道路に設置する区画線、道路標示の設置、消去。 2．設置作業のうち、溶融式(手動)、溶剤型、及び水性型ペイント式(車載式)。 【標準単価が適用できない範囲】 1．設置作業のうち、ペイント式(手動)の場合(ただし、北海道特殊規格において一部適用可)。 2．コンクリート舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。 3．その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	費用の内訳
	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ（1日未満用）	
	03	材料費のみ（1日未満用）	

条件名	B	条件名称	区画線種類
	01	実線	15cm
	02	破線	15cm
	03	破線	30cm

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード	SS003
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（円／m）
	実数		

条件名	F	条件名称	施工箇所
	01	供用区間	
	02	未供用区間	

条件名	G	条件名称	区画線色
	01	白色	
	02	黄色	

条件名	H	条件名称	材料仕様
	01	常温式 溶剤型	
	02	常温式 水性型	
	03	加熱式 溶剤型	
	04	加熱式 水性型	

施工単価コード SS004

施工単価名称	区画線消去工						
実査区分	共通	単位数量	1000	単位	m	条件	A～E

出力名称	区画線消去工
規格名称 1	土木工事標準単価方式
規格名称 2	
適用条件	
【標準単価が適用できる範囲】 1. 道路に設置する区画線、道路標示の設置、消去。 2. 設置作業のうち、熔融式(手動)、溶剤型、及び水性型ペイント式(車載式)。 【標準単価が適用できない範囲】 1. 設置作業のうち、ペイント式(手動)の場合(ただし、北海道特殊規格において一部適用可)。 2. コンクリート舗装の上に設置された区画線、道路標示の消去の場合。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。	

条件名	A	条件名称	施工方法区分
	01	削取り式	
	02	ウォータージェット式 (熔融式)	
	03	ウォータージェット式 (ペイント式)	

条件名	B	条件名称	費用の内訳
	01	全ての費用	
	02	機械費、労務費のみ (1日未満用)	
	03	材料費のみ (1日未満用)	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード	SS004
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（円／m）
		実数	

施工単価コード SS049

施工単価名称	橋梁塗装工（新橋連結部）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～M

出力名称	橋梁塗装工（新橋連結部）		
規格名称 1	標準単価方式		
規格名称 2	（施工箇所）		
適用条件			
1. 適用範囲			
1－1 標準単価が適用出来る範囲			
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。			
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。			
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。			
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。			
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整（1種ケレン）。			
1－2 標準単価を適用出来ない範囲			
(1) 特別調査等別途考慮するもの			
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。			
2) 部分塗替塗装の場合。			
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。			
4) 道路付属物（標識・防護柵等）への塗装の場合。			
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。			
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。			
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。			

条件名	A	条件名称	現場継手部塗装系区分
	01	高力ボルト連結部	F-11
	02	高力ボルト連結部	F-12
	03	溶接部	F-13
	04	溶接部	F-14
	05	現場連結部	F-15
	06	現場連結部	F-16

条件名	B	条件名称	中塗り色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

B条件は、A=1, 3, 5のとき入力可能。

施工単価コード SS049

条件名	C	条件名称	上塗り色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

C条件は、A=1, 3, 5のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	施工箇所
	01	新橋現場塗装	
	02	新橋継手部現場塗装	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工の有無
	01	研削材及びケレンかす回収・積込工 無し	
	02	研削材及びケレンかす回収・積込工 有り	

G条件は、A=3, 4のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	標準単価（素地調整）（円／m2）
	実数		

H条件は、E=2, 3又はF=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	標準単価（回収・積込工）（円／m2）
	実数		

I条件は、E=2, 3、G=2又はF=2、G=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS049

条件名	J	条件名称	標準単価（下塗り1）（円／m2）
	実数		

J条件は、E=2, 3又はF=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	K	条件名称	標準単価（下塗り2）（円／m2）
	実数		

K条件は、A≠5、E=2, 3又はA≠5、F=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	L	条件名称	標準単価（中塗り）（円／m2）
	実数		

L条件は、A=1, 3, 5、E=2, 3又はA=1, 3, 5、F=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	M	条件名称	標準単価（上塗り）（円／m2）
	実数		

M条件は、A=1, 3, 5、E=2, 3又はA=1, 3, 5、F=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS040

施工単価名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 素地調整					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 素地調整					
規格名称 1	(素地調整方法)					
規格名称 2						
適用条件	1. 適用範囲 1-1 標準単価が適用出来る範囲 (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。 (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。 (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。 (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。 (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。 1-2 標準単価を適用出来ない範囲 (1) 特別調査等別途考慮するもの 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 2) 部分塗替塗装の場合。 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。 4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。					

条件名	A	条件名称	素地調整方法
	01	動力工具処理	
	02	ブラスト処理	

条件名	B	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工の有無
	01	研削材及びケレンかす回収・積込工 無し	
	02	研削材及びケレンかす回収・積込工 有り	

B条件は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS040

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（素地調整）（円／m2）
	実数		

E条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	F	条件名称	標準単価（回収・積込工）（円／m2）
	実数		

F条件は、C=2, 3又はD=2、B=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS041

施工単価名称	準備・補修					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～D

出力名称	準備・補修	
規格名称 1	下塗り工場塗装	
規格名称 2		
適用条件		
1. 適用範囲		
1－1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1－2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	横断歩道橋、側道橋	
	03	弦材を有する構造	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS041
---------	-------

条件名	D	条件名称	標準単価（円／m ² ）
	実数		

D条件は、B=2, 3又はC=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS081

施工単価名称	清掃・水洗い					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～D

出力名称	清掃・水洗い
規格名称 1	塗替塗装
規格名称 2	(施工箇所)
適用条件	
1. 適用範囲	
1-1 標準単価が適用出来る範囲	
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。	
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。	
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。	
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。	
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。	
1-2 標準単価を適用出来ない範囲	
(1) 特別調査等別途考慮するもの	
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。	
2) 部分塗替塗装の場合。	
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。	
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。	
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。	
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。	
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。	

条件名	A	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS081

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	D	条件名称	標準単価（円／m2）
		実数	

D条件は、B=2, 3又はC=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS045

施工単価名称	塗替塗装 素地調整					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～G

出力名称	塗替塗装 素地調整	
規格名称 1	(作業区分)	
規格名称 2	(施工箇所)	
適用条件		
1. 適用範囲		
1-1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1-2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	1種ケレン	
	02	2種ケレン	
	03	3種ケレンA	
	04	3種ケレンB	
	05	3種ケレンC	
	06	4種ケレン	

条件名	B	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	

施工単価コード SS045

条件名	B	条件名称	施工箇所
	05	高欄部単独施工	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	研削材及びケレンかす回収・積込工の有無
	01	研削材及びケレンかす回収・積込工 無し	
	02	研削材及びケレンかす回収・積込工 有り	

E条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	標準単価（ケレン）（円／m2）
	実数		

F条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	G	条件名称	標準単価（回収・積込工）（円／m2）
	実数		

G条件は、C=2, 3、E=2又はD=2、E=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS042

施工単価名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 下塗塗装					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～D

出力名称	新橋現場塗装・新橋継手部現場塗装 下塗塗装					
規格名称 1	(塗料区分)					
規格名称 2						
適用条件	1. 適用範囲 1－1 標準単価が適用出来る範囲 (1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。 (2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。 (3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。 (4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。 (5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。 1－2 標準単価を適用出来ない範囲 (1) 特別調査等別途考慮するもの 1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 2) 部分塗替塗装の場合。 3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。 4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。 5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。 6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。 7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。					

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	ミストコート 変性エポキシ樹脂塗料(1層)	
	02	超厚膜形エポキシ樹脂塗料 (2回塗り／層)	
	03	有機ジンクリッチペイント (2回塗り／層)	
	04	有機ジンクリッチペイント (2層)	
	05	変性エポキシ樹脂塗料 (2層)	
	06	鉛・クロムフリーさび止めペイント (3層)	
	07	変性エポキシ樹脂塗料 (1層)	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS042

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	D	条件名称	標準単価（円／m2）
	実数		

D条件は、B=2, 3又はC=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS043

施工単価名称	新橋現場塗装 中塗塗装					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	新橋現場塗装 中塗塗装	
規格名称 1	(塗料区分)	
規格名称 2	(施工箇所)	
適用条件		
1. 適用範囲		
1－1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1－2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料	
	02	ふっ素樹脂塗料用	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	新橋現場塗装 (通常箇所)	
	02	新橋現場塗装 (横断歩道橋・側道橋)	
	03	新橋現場塗装 (弦材を有する構造)	

施工単価コード SS043

条件名	C	条件名称	施工箇所
	04	新橋継手部現場塗装	
	05	新橋現場塗装（床版補強鋼板現場塗装）	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m2）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS044

施工単価名称	新橋現場塗装 上塗塗装					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	新橋現場塗装 上塗塗装	
規格名称 1	(塗料区分)	
規格名称 2	(施工箇所)	
適用条件		
1. 適用範囲		
1-1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1-2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料	
	02	ふっ素樹脂塗料	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	新橋現場塗装 (通常箇所)	
	02	新橋現場塗装 (横断歩道橋・側道橋)	
	03	新橋現場塗装 (弦材を有する構造)	

施工単価コード SS044

条件名	C	条件名称	施工箇所
	04	新橋継手部現場塗装	
	05	新橋現場塗装（床版補強鋼板現場塗装）	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m2）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS046

施工単価名称	塗替塗装 下塗り塗装					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～E

出力名称	塗替塗装 下塗り塗装	
規格名称 1	(塗料区分)	
規格名称 2	(施工箇所)	
適用条件		
1. 適用範囲		
1-1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1-2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	02	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ローラー	
	03	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)スプレー	
	04	鉛・クロムフリーさび止めペイント(2層)はけ・ローラー	
	05	有機ジンクリッチペイント (はけ・ローラーⅠ)	
	06	有機ジンクリッチペイント(2回塗り/層)はけ・ローラーⅡ	
	07	有機ジンクリッチペイント (スプレー)	
	08	無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料(2層)はけ・ローラー	

条件名	B	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	

施工単価コード	SS046
---------	-------

条件名	B	条件名称	施工箇所
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（円／m ² ）
	実数		

E条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS047

施工単価名称	塗替塗装 中塗り塗装					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	塗替塗装 中塗り塗装	
規格名称 1	(塗料区分)	
規格名称 2	(施工箇所)	
適用条件		
1. 適用範囲		
1－1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1－2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	02	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 (はけ・ローラー)	
	03	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 (スプレー)	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	

施工単価コード	SS047
---------	-------

条件名	C	条件名称	施工箇所
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m ² ）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS048

施工単価名称	塗替塗装 上塗り塗装					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	塗替塗装 上塗り塗装	
規格名称 1	(塗料区分)	
規格名称 2	(施工箇所)	
適用条件		
1. 適用範囲		
1－1 標準単価が適用出来る範囲		
(1) 鋼橋の現場での新橋塗装・塗替塗装。		
(2) 高欄部の単独施工の塗替塗装。		
(3) 鋼橋架設工における新橋継手部現場塗装の素地調整、塗装。		
(4) 既設橋梁の床版補強工における新規補強鋼板現場塗装工の中塗り・上塗り塗装。		
(5) 塗膜剥離剤を使用した旧塗膜除去後のブラスト処理による素地調整(1種ケレン)。		
1－2 標準単価を適用出来ない範囲		
(1) 特別調査等別途考慮するもの		
1) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2) 部分塗替塗装の場合。		
3) 塗膜剥離剤による素地調整の場合。		
4) 道路付属物(標識・防護柵等)への塗装の場合。		
5) 静電気力を利用したスプレー塗装の場合。		
6) 工場内における塗装前作業及び塗装作業の場合。		
7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗料区分
	01	長油性フタル酸樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	02	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 (はけ・ローラー)	
	03	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 (スプレー)	

条件名	B	条件名称	色彩
	01	赤系	
	02	淡彩	
	03	濃彩	

条件名	C	条件名称	施工箇所
	* 01	通常箇所	
	02	箱桁構造の密閉部	

施工単価コード	SS048
---------	-------

条件名	C	条件名称	施工箇所
	03	横断歩道橋・側道橋	
	04	弦材を有する構造	
	05	高欄部単独施工	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m2）
	実数		

F条件は、D=2, 3又はE=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS090

施工単価名称	構造物とりこわし工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件 A～F

出力名称	構造物とりこわし工					
規格名称 1	標準単価方式					
規格名称 2						

適用条件

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用できる範囲

- (1) 河川、海岸、砂防、道路工事等の既設コンクリート構造物のとりこわし作業。
- (2) とりこわし方法の主たる作業機械が、大型ブレイカ、コンクリートブレイカ、コンクリート圧砕機の場合。
- (3) 施工基面(機械設置基面)より上下5m以内のとりこわし作業。

1-2 標準単価が適用できない範囲

- (1) 土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。
 - 1) 建築物、舗装版のとりこわし作業及びブロック施工による旧橋撤去。
 - 2) 「橋梁地覆補修工」に伴う「とりこわし工」。
 - 3) 「構造物とりこわし工」に伴う「コンクリートはつり(平均はつり厚6cm以下)」。
- (2) 特別調査等別途考慮するもの。
 - 1) 施工基面(機械設置基面)より上下5mを超える作業能力を有する機種を用いる場合。
 - 2) コア抜きして内部を広げて破砕する場合。
 - 3) 離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 4) その他、規格・仕様が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	構造物種別
	01	無筋構造物	
	02	鉄筋構造物	

条件名	B	条件名称	施工区分
	01	機械施工	
	02	人力施工	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS090

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	低騒音・低振動対策
* 01		対策不要	
02		対策必要	

E条件は、B=1のとき入力可能。

条件名	F	条件名称	標準単価（円／m3）
実数			

F条件は、C=2, 3又はD=2のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS093

施工単価名称	構造物とりこわし・運搬(通称10t積級)					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件 A～H

出力名称	構造物とりこわし・運搬					
規格名称1	ダンプトラック：通称10t積級					
規格名称2						
適用条件	1. 機械施工については、施工基面（機械設置基面）より上下5m以内の作業に適用する。 2. 機械施工のための、施工基面（機械設置基面）造成（作業構台、盛土、掘削等）作業費用は含まない。 3. チゼルの損耗費等を含む。 4. コンクリート殻は、径30cm程度に破碎するものとする。ただし、破碎したコンクリート殻を新たに径30cm程度より小さく破碎する場合の費用は、含まない。 5. 単価＝労務費＋機械経費等					

条件名	A	条件名称	片道運搬距離（km）
実数			

0.1km単位で入力する。

条件名	B	条件名称	運搬状況
* 01	D I D 区間なし		
02	D I D 区間あり		

A>0のとき、B条件は選択可能。

条件名	C	条件名称	構造物種別
01	無筋構造物		
02	鉄筋構造物		

P C ・ R C 橋上部、鋼橋床版は鉄筋構造物を適用する。

条件名	D	条件名称	施工区分
01	機械施工		
02	人力施工		

人力施工：重機の使用できない狭い場所、部分的な壊しが必要な場合に選定する。

施工単価コード SS093

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	低騒音・低振動対策
	* 01	対策不要	
	02	対策必要	

G条件は、D=1のとき入力可能。

条件名	H	条件名称	標準単価（円／m3）
	実数		

H条件は、E=2, 3又はF=2のとき入力可能かつ必須入力。

標準単価が適用できない範囲

- （1）土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの。
 - 1）建築物、舗装版のとりこわし作業及びブロック施工による旧橋撤去。
 - 2）「橋梁地覆補修工」に伴う「とりこわし工」。
 - 3）「構造物とりこわし工」に伴う「コンクリートはつり（平均はつり厚6cm以下）」。
- （2）特別調査等別途考慮するもの。
 - 1）施工基面（機械設置基面）より上下5mを超える作業能力を有する機種を用いる場合。
 - 2）コア抜きして内部を広げて破砕する場合。
 - 3）離島及び山間僻地等で明らかに単価が異なると判断される地域の場合。
 - 4）その他、規格・仕様が適合しない場合。

施工単価コード SS086

施工単価名称	コンクリートブロック積工（材料費を含む）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～N

出力名称	コンクリートブロック積工（材料費を含む）					
規格名称 1	標準単価方式					
規格名称 2						
適用条件	【標準単価が適用できる範囲】 1. 勾配が1割未満(1:1.0未満)の法面に施工するブロック積みで、JISタイプ(JISで規定する形状・寸法)の積ブロック(間知・ブロック質量150kg/個未満)を使用する場合。 【標準単価が適用できない範囲】 1. 積ブロック(間知・ブロック質量150kg/個以上)を使用する場合。 2. 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合。 3. 勾配が1割以上(1:1.0以上)の法面に施工する場合。 4. JIS以外の積ブロックを使用する場合。 5. その他、規格・仕様等が適合しない場合。					

条件名	A	条件名称	コンクリート積ブロックの規格
	01	JIS滑面	150kg/個未満 控35cm
	02	JIS粗面	150kg/個未満 控35cm
	03	ポース間知積ブロック	高さ280mm幅420mm控350mm
	04	各種	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無			
	* 01	時間的制約無し				
	02	時間的制約受ける				
	03	時間的制約著しく受ける				

条件名	C	条件名称	作業時間帯			
	* 01	標準（昼間）				
	02	夜間作業				

施工単価コード SS086

条件名	D	条件名称	練積・空積の区分
	* 01	練積	
	02	空積	

条件名	E	条件名称	裏込コンクリートの施工の有無
	* 01	裏込コンクリートを施工する	
	02	裏込コンクリートを施工しない	

条件名	F	条件名称	胴込・裏込コンクリート設計量 (m3/m2)
	実数		

条件名	G	条件名称	生コンクリートの規格
	01	18-8-25	W/C $\leq$ 60%
	02	18-8-40	W/C $\leq$ 60%
	03	18-8-25高炉	W/C $\leq$ 60%
	04	18-8-40高炉	W/C $\leq$ 60%

条件名	H	条件名称	胴込碎石の規格
	01	再生碎石 RC-40	
	02	再生碎石 RC-80	
	03	碎石 C-40	
	04	碎石 C-80	
	05	各種	

条件名	I	条件名称	胴込碎石設計量 (m3/m2)
	実数		

条件名	J	条件名称	化粧ブロック単価 (円/m2)
	実数	条件省略値:0	

条件名	K	条件名称	標準単価 (円/m2)
	実数		

施工単価コード	SS086
---------	-------

条件名	L	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01		生コン小型車割増なし
	02		生コン小型車割増あり

条件名	M	条件名称	胴込碎石単価（円／m3）
	実数		

条件名	N	条件名称	積ブロック単価（円／m2）
	実数		

施工単価コード SS160

施工単価名称	排水構造物工（U型側溝）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～J

出力名称	排水構造物工（U型側溝）	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2	（U型側溝の種類）	
適用条件		
【標準単価が適用できる範囲】 1. 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチフレームを含む）側溝、自由勾配側溝、及び蓋版の設置・再利用撤去工事。 【標準単価が適用できない範囲】 1. 再利用を目的としない側溝本体及び蓋版本体の撤去工事。 2. 地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付（材料費含み）	
	02	据付手間のみ	
	03	再利用撤去	

条件名	B	条件名称	本体長の規格
	* 01	L＝2000（標準）又はL＝600（標準）	
	02	L＝1000	
	03	L＝4000	

条件名	C	条件名称	U型側溝規格（L＝2000は換算質量）
	01	L＝600	60kg／個以下
	02	L＝600	60を超え 300kg／個以下
	03	L＝2000	1000kg／個以下
	04	L＝2000	1000を超え2000kg／個以下
	05	L＝2000	2000を超え2900kg／個以下

施工単価コード SS160

条件名	D	条件名称	U型側溝の種類
	01	標準外規格側溝（道路用側溝）	
	02	道路用側溝（歩道用） 30cm×30cm×2m	
	03	道路用側溝（歩道用） 40cm×40cm×2m	
	04	道路用側溝（歩道用） 50cm×50cm×2m	
	05	道路用側溝（車道用） 30cm×30cm×2m	
	06	道路用側溝（車道用） 40cm×40cm×2m	
	07	道路用側溝（車道用） 50cm×50cm×2m	
	08	道路用側溝 蓋掛かりなし 30cm×30cm×2m	
	09	道路用側溝 蓋掛かりなし 45cm×45cm×2m	
	10	道路用側溝 蓋掛かりなし 60cm×60cm×2m	
	11	標準外規格側溝（ベンチフリューム）	
	12	ベンチフリューム（U－200）	
	13	ベンチフリューム（U－250）	
	14	ベンチフリューム（U－300）	
	15	ベンチフリューム（U－400）	
	16	ベンチフリューム（U－500）	
	17	ベンチフリューム（U－600）	
	18	ベンチフリューム（U－700）	
	19	ベンチフリューム（U－800）	

条件名	E	条件名称	標準外規格側溝単価（円／m）
	実数		

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	G	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS160

条件名	H	条件名称	標準単価（円／m）
	実数		

条件名	I	条件名称	施工場所
	01	通常部	
	02	法面小段面部	
	03	法面縦排水部	

条件名	J	条件名称	基礎碎石施工の有無
	01	基礎碎石工有（材料費は含まない）	
	02	基礎碎石工有（クラッシャーラン C30）	
	03	基礎碎石工有（クラッシャーラン C40）	
	04	基礎碎石工有（再生碎石）	
	05	基礎碎石工無	

施工単価コード SS161

施工単価名称	排水構造物工（自由勾配側溝）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～N

出力名称	排水構造物工（自由勾配側溝）	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2	設計高（E 条件値）	
適用条件		
【標準単価が適用できる範囲】 1. 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチリュームを含む）側溝、自由勾配側溝、及び蓋版の設置・再利用撤去工事。 【標準単価が適用できない範囲】 1. 再利用を目的としない側溝本体及び蓋版本体の撤去工事。 2. 地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	側溝規格
	01	縦断用	
	02	横断用	
	03	その他	

条件名	B	条件名称	側溝規格内幅
	01	300mm	
	02	400mm	
	03	500mm	
	04	600mm	
	05	700mm	
	06	800mm	

条件名	C	条件名称	側溝規格高
	01	300mm	
	02	400mm	
	03	500mm	
	04	600mm	

施工単価コード SS161

条件名	C	条件名称	側溝規格高
	05	700mm	
	06	800mm	
	07	900mm	
	08	1000mm	
	09	1100mm	
	10	1200mm	

条件名	D	条件名称	側溝の単価（円／m）
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	側溝設計内高（mm）
	実数		

条件名	F	条件名称	基面整正の計上
	01	基面整正なし	
	02	基面整正あり	

条件名	G	条件名称	自由勾配側溝規格
	01	L＝2000 1000kg／個以下	
	02	L＝2000 1000を超え2000kg／個以下	
	03	L＝2000 2000を超え2900kg／個以下	

条件名	H	条件名称	基礎コンクリートの有無
	01	基礎コンクリート有り	
	02	基礎コンクリート無し	

条件名	I	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

施工単価コード SS161

条件名	J	条件名称	基礎碎石規格
	01	再生碎石	
	02	クラッシャラン C30	
	03	クラッシャラン C40	
	04	基礎碎石施工無し	

条件名	K	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	L	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	M	条件名称	標準単価（円／m）
	実数		

条件名	N	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SS163

施工単価名称	排水構造物工（土留め用自由勾配側溝）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～P

出力名称	排水構造物工（土留め用自由勾配側溝）	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2	設計高（F 条件値）mm	
適用条件		
1. 適用範囲		
1－1 標準単価が適用出来る範囲		
（1）排水構造物工のうち、自由勾配側溝の設置、再利用撤去工事に適用。		
1－2 標準単価が適用出来ない範囲		
（1）土木工事標準積算基準書等により別途積算するもの		
1）再利用を目的としない側溝本体の撤去工事。		
2）地すべり防止施設及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。		
（2）特別調査等別途考慮するもの		
1）離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。		
2）その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	側溝規格内幅
	01	300mm	
	02	400mm	
	03	500mm	
	04	600mm	
	05	その他	

条件名	B	条件名称	側溝規格高
	01	300mm	
	02	400mm	
	03	500mm	
	04	600mm	
	05	700mm	
	06	800mm	
	07	900mm	
	08	1000mm	

施工単価コード SS163

条件名	B	条件名称	側溝規格高
	09	その他	

条件名	C	条件名称	側溝の単価（円／m）
	実数		

C条件は、A=5、B=9又はA>Bのとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	側溝規格内幅（mm）
	実数		

D条件は、A=5のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	E	条件名称	側溝規格高（mm）
	実数		

E条件は、B=9のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	F	条件名称	側溝設計内高（mm）
	実数		

条件名	G	条件名称	基面整正幅（mm）
	実数		

条件名	H	条件名称	自由勾配側溝規格
	01	L = 2000 1000kg／個以下	
	02	L = 2000 1000を超え2000kg／個以下	
	03	L = 2000 2000を超え2900kg／個以下	

H条件は、C>0のとき入力可能。

条件名	I	条件名称	基礎コンクリート幅（mm）
	実数		

条件名	J	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

施工単価コード SS163

条件名	K	条件名称	基礎碎石幅 (mm)
	実数		

条件名	L	条件名称	基礎碎石規格
	* 01	再生碎石	
	02	クラッシャラン C30	
	03	クラッシャラン C40	

L条件は、K>0のとき入力可能。

条件名	M	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

条件名	N	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準 (昼間)	
	02	夜間作業	

条件名	0	条件名称	標準単価 (円／m)
	実数		

0条件は、M=2～3又はN=2のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	P	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

施工単価コード SS162

施工単価名称	排水構造物工（蓋版）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～J

出力名称	排水構造物工（蓋版）	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2	（作業区分）	
適用条件		
【標準単価が適用できる範囲】 1. 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチフレームを含む）側溝、自由勾配側溝、及び蓋版の設置・再利用撤去工事。 【標準単価が適用できない範囲】 1. 再利用を目的としない側溝本体及び蓋版本体の撤去工事。 2. 地すべり防止施設、及び急傾斜崩壊対策施設における側溝の設置工事。 3. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	据付（材料費含み）	
	02	据付手間のみ	
	03	再利用撤去	

条件名	B	条件名称	蓋版の種類
	01	コンクリート製	
	02	グレーチング（受枠＋本体）	
	03	グレーチング（自由勾配側溝用）	L=1.0m
	04	自然石透水型グレーチング（自由勾配側溝用）L=1.0	
	05	グレーチング細目（自由勾配側溝用）	L=1.0m
	06	グレーチング（自由勾配側溝用）	L=0.5m
	07	自然石透水型グレーチング（U型側溝用）	L=1.0m
	08	グレーチング細目（自由勾配側溝用）	L=0.5m
	09	グレーチング（横断用自由勾配側溝用）	L=1.0m
	10	グレーチング細目（横断用自由勾配側溝用）L=1.0m	

施工単価コード SS162

条件名	C	条件名称	蓋の規格
	01	側溝蓋	300用
	02	側溝蓋	400用
	03	側溝蓋	500用
	04	側溝蓋	600用
	05	側溝蓋	700用
	06	側溝蓋	800用
	07	標準外規格	
	08	柵蓋	

条件名	D	条件名称	荷重条件
	01	歩道用	
	02	T－2 t	
	03	T－6 t	
	04	T－14 t	
	05	T－25 t	
	06	荷重条件 その他	

条件名	E	条件名称	蓋版規格
	01	40kg／枚以下	
	02	40を超え170kg／枚以下	

条件名	F	条件名称	蓋の単価（円／枚）
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード	SS162
---------	-------

条件名	H	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	I	条件名称	標準単価（円／枚）
	実数		

条件名	J	条件名称	施工場所
	01	通常部	
	02	法面小段部	

施工単価コード SS231

施工単価名称	表面含浸工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～I

出力名称	表面含浸工	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

1. 適用範囲

1-1 標準単価が適用できる範囲

- (1) コンクリート構造物への表面含浸材塗布工事。
- (2) 含浸材の総塗付量が0.1kg/m2以上0.35kg/m2以下の場合。
- (3) 含浸材塗布工の作業が、はけ・ローラーによる塗布作業の場合。

1-2 標準単価が適用できない範囲

- (1) 1現場当たりの対象面積が100m2未満の場合。
- (2) 含浸材の総塗付量が0.1kg/m2未満および0.35kg/m2を超える場合。
- (3) 含浸材塗布工の作業が、スプレーによる塗布作業の場合。
- (4) 桁端部、支承周り等の狭隘な場所を対象とした作業の場合。
- (5) 含浸材の養生に散水を伴う場合。
- (6) 複数層塗りのうち、複数層の塗布を同日に施工しない場合（1日以上の養生等が必要な場合）。
- (7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	区分
	01	簡易清掃	
	02	下地処理	
	03	簡易清掃と下地処理を計上しない	

条件名	B	条件名称	高所作業車
	01	高所作業車 無	
	02	高所作業車 有 作業高11m未満	
	03	高所作業車 有 作業高11m以上13m以下	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS231

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	表面含浸材料の単位
	01	kg	
	02	L	

条件名	F	条件名称	m2あたり標準使用量（ロス率含む）
	実数		

条件名	G	条件名称	表面含浸材料単価（円/kg又はL）
	実数		

条件名	H	条件名称	標準単価（簡易清掃又は下地処理）（円/m2）
	実数		

H条件は、A=1, 2 かつ C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	標準単価（含浸材塗布）（円/m2）
	実数		

I条件は、C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS232

施工単価名称	塗膜除去工（塗膜剥離剤）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～I

出力名称	塗膜除去工（塗膜剥離剤）					
規格名称1	土木工事標準単価方式					
規格名称2						
適用条件	1. 適用範囲 1-1 標準単価が適用できる範囲 (1) 鋼橋（鈑桁構造・箱桁構造・弦材を有する構造）への塗膜剥離剤を使用した塗膜除去工で、1現場当たりの塗膜除去面積の合計数量が100m2以上の場合。 (2) 鋼橋（横断歩道橋・側道橋・鋼製シェッド・高欄部（単独施工））については、塗膜除去面積および構造に関わらず適用できる。 1-2 標準単価が適用できない範囲 (1) 上記1-1(1)によらない場合。 (2) 狭隘な場所の除去や部分除去の場合。 (3) 既存塗膜がガラスフレーク入り塗料、無機ジンクリッチプライマー、無機ジンクリッチペイント、無溶剤形変性エポキシ樹脂塗料等の軟化しない塗料の場合。 (4) さび、黒皮の場合。 (5) 全体がリベット構造の場合。 (6) その他、規格・仕様等が適合しない場合。					

条件名	A	条件名称	規格・仕様
	01	鈑桁構造・箱桁構造	
	02	弦材を有する構造	
	03	横断歩道橋・側道橋・鋼製シェッド	
	04	高欄部（単独施工）	

条件名	B	条件名称	廃材の回収・積込の有無
	01	廃材の回収・積込 無し	
	02	廃材の回収・積込 有り	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS232

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	塗膜剥離剤塗布・塗膜除去の施工回数
	実数	条件省略値:1	

条件名	F	条件名称	塗膜剥離剤材料標準使用量（kg／m2）
	実数		

条件名	G	条件名称	塗膜剥離剤材料単価（円／kg）
	実数		

条件名	H	条件名称	標準単価（塗膜剥離剤塗布・塗膜除去）（円／m2）
	実数		

H条件は、C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	I	条件名称	標準単価（廃材の回収・積込）（円／m2）
	実数		

I条件は、B=2 かつ C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

施工単価コード SS233

施工単価名称	バキュームブラスト工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	バキュームブラスト工	
規格名称 1	土木工事標準単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
1. 適用範囲		
1-1 標準単価が適用できる範囲		
(1) RC橋脚のコンクリート素地面へのバキュームブラスト工（表面処理工）の場合。		
(2) 付着強度が1.0N/mm2または1.5N/mm2に適合するバキュームブラスト工（表面処理工）の場合。		
1-2 標準単価が適用できない範囲		
(1) トンネル内面、コンクリート床版、鋼橋の場合。		
(2) 1現場当たりの対象面積が170m2未満の場合。		
(3) RC橋脚のコンクリート処理面に表面保護塗装等が施されている場合。		
(4) 狭隘な場合での施工や部分施工の場合。		
(5) その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	規格・仕様
	01	鋼橋 塗膜除去（塗膜剥離剤）後	
	02	鋼橋 動力工具による素地調整後	
	03	RC橋脚	

条件名	B	条件名称	構造
	01	鈑桁構造 桁高0.6m以上	
	02	鈑桁構造 桁高0.6m未満	
	03	箱桁構造	

B条件は、A=1, 2 のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無し	
	02	時間的制約受ける	
	03	時間的制約著しく受ける	

施工単価コード SS233

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	標準単価（円／m2）
	実数		

E条件は、C=2, 3又はD=2 のとき入力可能かつ必須入力。

市 場 單 價

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
共通編 市場単価				
				VI-2
== VI-2-① ==				
== インターロッキングブロック工				
インターロッキングブロック工（標準品）	SS005	m2	改訂	VI-2- 1
インターロッキングブロック工（特殊品）	SS006	m2	改訂	VI-2- 3
インターロッキングブロック撤去（再設置）	SS007	m2		VI-2- 5
インターロッキングブロック（敷材料＋設置手間）	SS008	m2	改訂	VI-2- 6
== VI-2-②-1 ==				
== 防護柵設置工（ガードレール）				
ガードレール設置工・土中建込	SS051	m		VI-2- 8
ガードレール設置工・コンクリート建込	SS053	m		VI-2- 10
ガードレール耐雪型・土中建込	SS055	m		VI-2- 12
ガードレール耐雪型・コンクリート建込	SS057	m		VI-2- 14
ガードレール撤去工	SS058	m		VI-2- 16
ガードレール設置工・土中建込・材料費除く	SS067	m		VI-2- 18
ガードレール設置工・コンクリート建込・材料費除く	SS069	m		VI-2- 20
ガードレール耐雪型・土中建込・材料費除く	SS071	m		VI-2- 22
ガードレール耐雪型・コンクリート建込・材料費除く	SS073	m		VI-2- 24
ガードレール部材設置 レール	SS059	m		VI-2- 26
ガードレール部材撤去 レール	SS061	m		VI-2- 28
== VI-2-②-2 ==				
== 防護柵設置工（ガードパイプ）				
ガードパイプ設置工・土中建込	SS194	m		VI-2- 29
ガードパイプ設置工・コンクリート建込	SS195	m		VI-2- 31
ガードパイプ撤去工	SS196	m		VI-2- 33
ガードパイプ設置工・土中建込・材料費除く	SS197	m		VI-2- 34
ガードパイプ設置工・コンクリート建込・材料費除く	SS198	m		VI-2- 36
ガードパイプ部材設置（パイプ）	SS199	m		VI-2- 38
ガードパイプ部材撤去（パイプ）	SS200	m		VI-2- 39

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-②-3 =====				
== 防護柵設置工（横断・転落防止柵）				
横断・転落防止柵設置工 土中建込	SS165	m		VI-2- 40
横断・転落防止柵設置工 C oブロック	SS167	m		VI-2- 42
横断・転落防止柵設置工 コンクリート	SS168	m		VI-2- 44
横断・転落防止柵設置工 アンカーボルト	SS169	m		VI-2- 46
横断・転落防止柵設置工(材料あり)	SS175	m		VI-2- 48
横断・転落防止柵設置工(材料あり・景観型)	SS176	m		VI-2- 51
横断・転落防止柵部材設置 ビーム・パネル	SS171	m		VI-2- 54
横断・転落防止柵撤去工	SS172	m		VI-2- 55
横断・転落防止柵部材撤去 ビーム・パネル	SS173	m		VI-2- 57
== VI-2-②-4 =====				
== 防護柵設置工（落石防護柵）				
落石防護柵支柱設置工	SS096	本		VI-2- 58
落石防護柵支柱撤去工	SS097	本		VI-2- 60
落石防護柵ロープ・金網設置工	SS101	m		VI-2- 62
落石防護柵ロープ・金網撤去工	SS102	m		VI-2- 64
耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工	SS103	m		VI-2- 66
耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工	SS104	m		VI-2- 68
ステールロープ設置工	SS105	本		VI-2- 70
== VI-2-②-5 =====				
== 防護柵設置工（落石防止網）				
落石防止網工（金網・ロープ設置）	SS106	m2		VI-2- 71
落石防止網工（アンカー設置）	SS107	箇所		VI-2- 73
落石防止網工（ポケット式支柱設置）	SS108	箇所		VI-2- 75
== VI-2-③-1 =====				
== 法面工				
モルタル・コンクリート吹付工	SS013	m2		VI-2- 77
植生工（機械播種）	SS014	m2		VI-2- 79
植生工（人力）	SS011	m2		VI-2- 81
繊維ネット工	SS012	m2		VI-2- 83

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-③-2 =====				
== 吹付砕工				
吹付砕工（モルタル・コンクリート）	SS150	m		VI-2- 85
吹付砕工（ラス張工）	SS151	m2		VI-2- 87
== VI-2-④ =====				
== 道路植栽工				
道路植栽工（植樹工）	SS015	本		VI-2- 89
道路植栽工（支柱設置）	SS016	本・m		VI-2- 91
道路植栽工（支柱撤去）	SS022	本・m		VI-2- 93
道路植栽工（地被類植付工）	SS038	鉢		VI-2- 95
植樹管理工（高木剪定）	SS017	本		VI-2- 98
植樹管理工（中低木剪定）	SS018	本		VI-2- 100
植樹管理工（寄植剪定）	SS019	m2		VI-2- 102
植樹管理工（補植）	SS020	本		VI-2- 104
植樹管理工（支柱補修・部分取替）	SS021	本 or m		VI-2- 106
植樹管理工（施肥）	SS023	本		VI-2- 108
植樹管理工（施肥） 寄植・芝	SS024	m2		VI-2- 110
植樹管理工（抜根除草、芝刈）	SS025	m2		VI-2- 112
植樹管理工（灌水）	SS026	m2		VI-2- 114
植樹管理工（防除）	SS027	本		VI-2- 116
植樹管理工（防除） 寄植・芝	SS028	m2		VI-2- 118
移植工（掘取工） 高木	SS029	本		VI-2- 120
移植工（掘取工） 中木・低木	SS031	本		VI-2- 122
== VI-2-⑤-1 =====				
== 橋梁用伸縮継手装置設置工				
橋梁用伸縮継手設置工	SS030	m		VI-2- 124
== VI-2-⑤-2 =====				
== 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工				
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工	SS032	m		VI-2- 126

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
== VI-2-⑥ ==				
== 薄層カラー舗装工				
薄層カラー舗装工（一般部）	SS190	m2		VI-2- 128
薄層カラー舗装工（階段ステップ部）	SS191	m2		VI-2- 130
樹脂系すべり止め舗装工	SS192	m2		VI-2- 131
== VI-2-⑦ ==				
== 道路標識設置工				
標識柱・基礎設置（路側式）	SS110	基		VI-2- 133
標識柱設置（片持式） 設置手間	SS112	基		VI-2- 135
標識柱（門型式） 設置手間	SS114	基		VI-2- 137
標識基礎設置（片持式・門型式）	SS119	m3		VI-2- 139
標識板設置（案内標識〔路線番号除く〕）	SS115	m2		VI-2- 141
標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識）	SS116	基		VI-2- 143
添架式標識取付金具設置（信号・照明柱・既設標	SS117	基		VI-2- 145
添架式標識取付金具設置（歩道橋）	SS118	基		VI-2- 147
標識柱・基礎撤去（路側式）	SS120	基		VI-2- 148
標識柱撤去（片持式）	SS121	基		VI-2- 150
標識柱撤去（門型式）	SS122	基		VI-2- 152
標識基礎撤去（片持式・門型式）	SS126	m3		VI-2- 154
標識板撤去（警戒・規制・指示・路線番号標識）	SS123	基		VI-2- 155
標識板撤去（案内標識（路側・片持・門型式））	SS124	m2		VI-2- 156
標識板撤去（添架式標識板）	SS125	組		VI-2- 158
== VI-2-⑧ ==				
== 道路付属物設置工				
道路付属物設置工（視線誘導標設置）	SS140	本		VI-2- 159
道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用	SS141	本		VI-2- 162
道路付属物設置工（境界杭設置）	SS142	本		VI-2- 164
道路付属物設置工（道路鉦設置）	SS143	個		VI-2- 166
道路付属物設置工（車線分離標（ラバーポール））	SS148	本		VI-2- 168
道路付属物設置工（境界鉦設置）	SS144	枚		VI-2- 170
道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）	SS145	本		VI-2- 172
道路付属物撤去工（道路鉦）	SS146	個		VI-2- 174

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
道路付属物撤去工（車線分離標）	SS149	本		VI-2- 176
道路付属物撤去工（境界鈹）	SS147	枚		VI-2- 178
== VI-2-⑨ ==				
== 公園植栽工				
公園植栽工（植樹工）	SS033	本		VI-2- 180
公園植栽工（支柱設置（１））	SS034	本		VI-2- 182
公園植栽工（支柱設置（２））	SS035	m		VI-2- 183
公園植栽工（地被類植付工）	SS036	鉢		VI-2- 184
== VI-2-⑩ ==				
== 橋面防水工				
橋面防水工（シート系防水）	SS180	m2		VI-2- 187
橋面防水工（塗膜系防水）	SS181	m2		VI-2- 189
== VI-2-⑪ ==				
== グルーピング工				
グルーピング工	SS201	m2		VI-2- 191
グルーピング工（路面排水用）	SS202	m		VI-2- 192
== VI-2-⑫ ==				
== 鉄筋挿入工（ロックボルト工）				
鉄筋挿入工（ロックボルト工）	SS211	m		VI-2- 193
削孔機械の上下移動	SS212	回		VI-2- 195
鉄筋挿入の仮設足場工	SS213	空m3		VI-2- 196
== VI-2-⑬ ==				
== コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）				
コンクリート表面処理工	SS220	m2		VI-2- 197

施工単価コード SS005

施工単価名称	インターロッキングブロック工（標準品）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～G

出力名称	インターロッキングブロック工	
規格名称 1		
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設、更新、撤去工事(ハットホール蓋部およびマンホール蓋部にも適用可)。 【市場単価が適用できない範囲】 1. メーカーが指定するオリジナル製品を用いる場合。 2. 連続するキャブ部の蓋部に設置および撤去する工事。 3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタル、空練りモルタルを使用する設置および撤去工事。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ブロック規格
	01	直線配置 ブロック厚6cm	
	02	直線配置 ブロック厚8cm	
	03	曲線配置 ブロック厚6cm	
	04	曲線配置 ブロック厚8cm	
	05	直線配置3色以上による色合せ ブロック厚6cm	
	06	直線配置3色以上による色合せ ブロック厚8cm	
	07	曲線配置3色以上による色合せ ブロック厚6cm	
	08	曲線配置3色以上による色合せ ブロック厚8cm	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS005
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	敷材料の種類
	* 01	再生砂	
	02	砂（クッション用）	

条件名	F	条件名称	再生砂の単価（円／m3）
	実数	条件省略値:0	

条件名	G	条件名称	敷材料の厚さ（cm）
	実数		

施工単価コード SS006

施工単価名称	インターロッキングブロック工（特殊品）					
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件 A～H

出力名称	インターロッキングブロック工	
規格名称 1	特殊品	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設、更新、撤去工事(ハットホール蓋部およびマンホール蓋部にも適用可)。 【市場単価が適用できない範囲】 1. メーカーが指定するオリジナル製品を用いる場合。 2. 連続するキャブ部の蓋部に設置および撤去する工事。 3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタル、空練りモルタルを使用する設置および撤去工事。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ブロック規格			
	01	一般部・直線	厚6cm			
	02	一般部・直線	厚8cm			
	03	一般部・曲線	厚6cm			
	04	一般部・曲線	厚8cm			
	05	一般部・直線3色	6cm			
	06	一般部・直線3色	8cm			
	07	一般部・曲線3色	6cm			
	08	一般部・曲線3色	8cm			

条件名	B	条件名称	敷材料の種類
	01	再生砂	
	02	砂（クッション用）	

条件名	C	条件名称	再生砂の単価（円／m3）
	実数		

施工単価コード	SS006
---------	-------

条件名	D	条件名称	敷材料の厚さ (cm)
	実数		

条件名	E	条件名称	1工事当りの施工規模
	* 01		100m2以上
	02		100m2未満

条件名	F	条件名称	時間的制約の有無
	* 01		制約無
	02		制約有

条件名	G	条件名称	作業時間帯
	* 01		標準 (昼間)
	02		夜間作業

条件名	H	条件名称	標準品外製品価格差
	実数		

施工単価コード SS007

施工単価名称	インターロッキングブロック撤去（再設置）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～D

出力名称	インターロッキングブロック撤去（再設置）	
規格名称 1		
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設、更新、撤去工事（ハットホール蓋部およびマンホール蓋部にも適用可）。 【市場単価が適用できない範囲】 1. メーカーが指定するオリジナル製品を用いる場合。 2. 連続するキャブ部の蓋部に設置および撤去する工事。 3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタル、空練りモルタルを使用する設置および撤去工事。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	施工
	01	撤去及び再設置 厚6、8cm	
	02	撤去のみ 厚6、8cm	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS008

施工単価名称	インターロッキングブロック（敷材料＋設置手間）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H

出力名称	インターロッキングブロック工	
規格名称 1	敷材料＋ブロック設置手間	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設、更新、撤去工事（ハットホール蓋部およびマンホール蓋部にも適用可）。 【市場単価が適用できない範囲】 1. メーカーが指定するオリジナル製品を用いる場合。 2. 連続するキャブ部の蓋部に設置および撤去する工事。 3. 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタル、空練りモルタルを使用する設置および撤去工事。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ブロック規格				
	01	直線配置	ブロック厚6cm				
	02	直線配置	ブロック厚8cm				
	03	曲線配置	ブロック厚6cm				
	04	曲線配置	ブロック厚8cm				
	05	直線配置3色以上による色合せ	ブロック厚6cm				
	06	直線配置3色以上による色合せ	ブロック厚8cm				
	07	曲線配置3色以上による色合せ	ブロック厚6cm				
	08	曲線配置3色以上による色合せ	ブロック厚8cm				

条件名	B	条件名称	標準品単価（円／m2）
	実数		

条件名	C	条件名称	敷材料の種類				
	* 01	再生砂					
	02	砂（クッション用）					

施工単価コード	SS008
---------	-------

条件名	D	条件名称	再生砂の単価（円／m3）
	実数		

条件名	E	条件名称	敷材料の厚さ（cm）
	実数		

条件名	F	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	H	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS051

施工単価名称	ガードレール設置工・土中建込					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～H

出力名称	ガードレール設置工・土中建込					
規格名称 1	(ガードレール種別)					
規格名称 2						
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。					

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A -4E	
	02	Gr-B -4E	
	03	Gr-C -4E	
	04	Gr-Am-4E	
	05	Gr-Bm-4E	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上 50m未満	
	04	21m未満	

施工単価コード	SS051
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS053

施工単価名称	ガードレール設置工・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール設置工・コンクリート建込						
規格名称1	(ガードレール種別)						
規格名称2							
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。						

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A - 2B	
	02	Gr-B - 2B	
	03	Gr-C - 2B	
	04	Gr-Am-2B	
	05	Gr-Bm-2B	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	21m以上100m未満	
	03	21m未満	

施工単価コード	SS053
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
	* 01	標準支柱	
	02	長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
	* 01	標準支柱	
	02	曲げ支柱	

施工単価コード SS055

施工単価名称	ガードレール耐雪型・土中建込					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～H

出力名称	ガードレール耐雪型・土中建込	
規格名称 1	(ガードレール種別)	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-4E	
	02	Gr-A3-3E	
	03	Gr-A4-2E	
	04	Gr-A5-2E	
	05	Gr-B2-4E	
	06	Gr-B3-3E	
	07	Gr-B4-2E	
	08	Gr-C2-3E	
	09	Gr-C3-2E	

施工単価コード SS055

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		50m以上100m未満	
03		21m以上 50m未満	
04		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS057

施工単価名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込	
規格名称 1	(ガードレール種別)	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-2B	
	02	Gr-A3-2B	
	03	Gr-A4-2B	
	04	Gr-A5-2B	
	05	Gr-B2-2B	
	06	Gr-B3-2B	
	07	Gr-B4-2B	
	08	Gr-C2-2B	
	09	Gr-C3-2B	

施工単価コード SS057

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		21m以上100m未満	
03		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅰ
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	H	条件名称	支柱種類Ⅱ
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS058

施工単価名称	ガードレール撤去工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～C

出力名称	ガードレール撤去工	
規格名称 1	(ガードレール区分、支柱間隔)	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ガードレール区分、支柱間隔			
	01	土中建込 路側用	旧 S 種	2m		
	02	土中建込 路側用	A・B・C 種	4m		
	03	土中建込 分離帯用	Am・Bm 種	4m		
	04	土中建込 歩道用	旧 Ap・Bp・Cp 種	2m		
	05	コンクリート建込 路側用	旧 S 種	1m		
	06	コンクリート建込 路側用	A・B・C 種	2m		
	07	コンクリート建込 分離帯用	Am・Bm 種	2m		
	08	コンクリート建込 歩道用	旧 Ap・Bp・Cp 種	2m		
	09	土中建込・耐雪型	旧 S 種	2m		
	10	土中建込・耐雪型	A・B・C 種	2m		
	11	土中建込・耐雪型	A・B・C 種	3m		
	12	土中建込・耐雪型	A・B 種	4m		
	13	コンクリート建込・耐雪型	旧 S 種	1m		
	14	コンクリート建込・耐雪型	A・B・C 種	2m		

施工単価コード	SS058
---------	-------

条件名	B	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

施工単価コード SS067

施工単価名称	ガードレール設置工・土中建込・材料費除く					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～G

出力名称	ガードレール設置工・土中建込	
規格名称 1	材料費を除く手間のみ	
規格名称 2	(ガードレール種別)	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A -4E	
	02	Gr-B -4E	
	03	Gr-C -4E	
	04	Gr-Am-4E	
	05	Gr-Bm-4E	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	21m以上 50m未満	
	04	21m未満	

施工単価コード	SS067
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

条件名	G	条件名称	ガードレール単価（円／m）
	実数		

施工単価コード SS069

施工単価名称	ガードレール設置工・コンクリート建込・材料費除く					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～G

出力名称	ガードレール設置工・コンクリート建込	
規格名称 1	材料費を除く手間のみ	
規格名称 2	(ガードレール種別)	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A -2B	
	02	Gr-B -2B	
	03	Gr-C -2B	
	04	Gr-Am-2B	
	05	Gr-Bm-2B	

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
	* 01	100m以上	
	02	21m以上100m未満	
	03	21m未満	

施工単価コード	SS069
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

条件名	G	条件名称	ガードレール単価（円／m）
	実数		

施工単価コード SS071

施工単価名称	ガードレール耐雪型・土中建込・材料費除く					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～F

出力名称	ガードレール耐雪型・土中建込	
規格名称 1	材料費を除く手間のみ	
規格名称 2	(ガードレール種別)	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-4E	
	02	Gr-A3-3E	
	03	Gr-A4-2E	
	04	Gr-A5-2E	
	05	Gr-B2-4E	
	06	Gr-B3-3E	
	07	Gr-B4-2E	
	08	Gr-C2-3E	
	09	Gr-C3-2E	

施工単価コード SS071

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		50m以上100m未満	
03		21m以上 50m未満	
04		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

施工単価コード SS073

施工単価名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込・材料費除く					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～F

出力名称	ガードレール耐雪型・コンクリート建込	
規格名称 1	材料費を除く手間のみ	
規格名称 2	(ガードレール種別)	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	塗装種別
	* 01	塗装品	
	02	メッキ品	

条件名	B	条件名称	ガードレール種別
	01	Gr-A2-2B	
	02	Gr-A3-2B	
	03	Gr-A4-2B	
	04	Gr-A5-2B	
	05	Gr-B2-2B	
	06	Gr-B3-2B	
	07	Gr-B4-2B	
	08	Gr-C2-2B	
	09	Gr-C3-2B	

施工単価コード SS073

条件名	C	条件名称	施工規模による加算
* 01		100m以上	
02		21m以上100m未満	
03		21m未満	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

施工単価コード SS059

施工単価名称	ガードレール部材設置 レール					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～F

出力名称	ガードレール部材設置 レール	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	(ガードレール種別)	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ガードレール種別
	01	路側用	A・B・C種
	02	分離帯用	A m・B m種

条件名	B	条件名称	材料費区分
	01	手間＋材料費	
	02	手間のみ	

条件名	C	条件名称	材料単価（円／m）
	実数		

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS059

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

施工単価コード SS061

施工単価名称	ガードレール部材撤去 レール						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードレール部材撤去 レール	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 新設・更新、撤去工事。 2. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 橋梁建込の場合。 2. 事故後の復旧工事（撤去）。 3. ベースプレート式ガードレールの場合。 4. S種、A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 5. 標準型ガードレールに根巻きコンクリートを設置する場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ガードレール種別
	01	路側用 旧 S 種	
	02	路側用 A・B・C 種	
	03	分離帯用 A m・B m 種	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS194

施工単価名称	ガードパイプ設置工・土中建込					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～G

出力名称	ガードパイプ設置工・土中建込					
規格名称 1	(ガードパイプ種別)					
規格名称 2						
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。					

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2E
	02	塗装品	Gp-Bp-2E
	03	塗装品	Gp-Cp-2E
	04	メッキ品	Gp-Ap-2E
	05	メッキ品	Gp-Bp-2E

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	20m以上 50m未満	
	04	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS194
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

条件名	F	条件名称	支柱種類Ⅰ
	* 01	標準支柱	
	02	長支柱	

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅱ
	* 01	標準支柱	
	02	曲げ支柱	

施工単価コード SS195

施工単価名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～G

出力名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込						
規格名称 1	(ガードパイプ種別)						
規格名称 2							
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖ビーム(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。						

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2B
	02	塗装品	Gp-Bp-2B
	03	塗装品	Gp-Cp-2B
	04	メッキ品	Gp-Ap-2B
	05	メッキ品	Gp-Bp-2B

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	20m以上100m未満	
	03	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS195
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
* 01		半径30mを超える	
02		半径30m以下	

条件名	F	条件名称	支柱種類Ⅰ
* 01		標準支柱	
02		長支柱	

条件名	G	条件名称	支柱種類Ⅱ
* 01		標準支柱	
02		曲げ支柱	

施工単価コード SS196

施工単価名称	ガードパイプ撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～C

出力名称	ガードパイプ撤去工						
規格名称 1	(ガードパイプ種別)						
規格名称 2							
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。						

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
01	土中建込	塗装・メッキ品	Gp-Ap-2E
02	土中建込	塗装・メッキ品	Gp-Bp-2E
03	土中建込	塗装品	Gp-Cp-2E
04	C o 建込	塗装・メッキ品	Gp-Ap-2B
05	C o 建込	塗装・メッキ品	Gp-Bp-2B
06	C o 建込	塗装品	Gp-Cp-2B

条件名	B	条件名称	作業時間帯
* 01	昼間	(標準)	
02	夜間	作業	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01	時間的制約	無	
02	時間的制約	有	

施工単価コード SS197

施工単価名称	ガードパイプ設置工・土中建込・材料費除く					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～F

出力名称	ガードパイプ設置工・土中建込	
規格名称 1	材料費を除く手間のみ	
規格名称 2	(ガードパイプ種別)	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2E
	02	塗装品	Gp-Bp-2E
	03	塗装品	Gp-Cp-2E
	04	メッキ品	Gp-Ap-2E
	05	メッキ品	Gp-Bp-2E

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	20m以上 50m未満	
	04	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS197
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

条件名	F	条件名称	ガードパイプ単価（円／m）
	実数		

施工単価コード SS198

施工単価名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込・材料費除く					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～F

出力名称	ガードパイプ設置工・コンクリート建込	
規格名称 1	材料費を除く手間のみ	
規格名称 2	(ガードパイプ種別)	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 耐雪型を用いる場合。
3. ベースプレート式ガードパイプの場合。
4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。
5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
6. 特殊袖梁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。
7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	ガードパイプ種別
	01	塗装品	Gp-Ap-2B
	02	塗装品	Gp-Bp-2B
	03	塗装品	Gp-Cp-2B
	04	メッキ品	Gp-Ap-2B
	05	メッキ品	Gp-Bp-2B

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	20m以上100m未満	
	03	20m未満	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間 (標準)	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS198
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

条件名	F	条件名称	ガードパイプ単価（円／m）
	実数		

施工単価コード SS199

施工単価名称	ガードパイプ部材設置（パイプ）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	ガードパイプ部材設置（パイプ）						
規格名称 1							
規格名称 2							
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。 2. 新設・更新、撤去工事。 3. 部材設置、部材撤去。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 事故後の復旧工事(撤去)。 2. 耐雪型を用いる場合。 3. ベースプレート式ガードパイプの場合。 4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。 5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。 6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。						

条件名	A	条件名称	材料単価（円／m）
	実数		

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間（標準）	
	02	夜間作業	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	曲線部補正
	* 01	半径30mを超える	
	02	半径30m以下	

施工単価コード SS200

施工単価名称	ガードパイプ部材撤去（パイプ）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～B

出力名称	ガードパイプ部材撤去（パイプ）				
規格名称 1					
規格名称 2					
適用条件					

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工(歩車道境界用ガードパイプ)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 耐雪型を用いる場合。
3. ベースプレート式ガードパイプの場合。
4. 景観型ガードパイプの場合(Gp-A-3E4、Gp-A-3EV等)。
5. A種で標準支柱より長い場合や曲げ支柱の場合。
6. 特殊袖壁(張出し幅300mm・500mmのE型袖など)の場合。
7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業時間帯
	* 01	昼間（標準）	
	02	夜間作業	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS165

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 土中建込					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～E

出力名称	横断・転落防止柵設置工 土中建込	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
3. 高さが125cm超の場合。
4. 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
5. アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
6. 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
7. 生活道路用柵の場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム式・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム式・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム式・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム式・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	根巻きコンクリートの有無
	* 01	根巻きコンクリート無	
	02	根巻きコンクリート有	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	50m以上100m未満	
	03	50m未満	

施工単価コード SS165

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS167

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 C o ブロック						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵設置工　C o ブロック	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
3. 高さが125cm超の場合。
4. 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
5. アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
6. 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
7. 生活道路用柵の場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式 支柱間隔1.0m	
	02	ビーム・パネル式 支柱間隔1.5m	
	03	ビーム・パネル式 支柱間隔2.0m	
	04	ビーム・パネル式 支柱間隔3.0m	
	05	門型 支柱間隔3.0m	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS167
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS168

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 コンクリート					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～D

出力名称	横断・転落防止柵設置工 コンクリート	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
3. 高さが125cm超の場合。
4. 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
5. アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
6. 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
7. 生活道路用柵の場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m
	05	門型	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS168
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS169

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工 アンカーボルト					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～D

出力名称	横断・転落防止柵設置工 アンカーボルト	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
- 新設・更新、撤去工事。
- 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

- 事故後の復旧工事(撤去)。
- 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
- 高さが125cm超の場合。
- 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
- アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
- 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
- 生活道路用柵の場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m以上	
	02	100m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS169
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS175

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～H

出力名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり)									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2	(横断・転落防止柵規格)									

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
3. 高さが125cm超の場合。
4. 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
5. アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
6. 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
7. 生活道路用柵の場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土中建込	
	02	プレキャストコンクリートブロック建込	
	03	コンクリート建込	
	04	アンカーボルト建込	

条件名	B	条件名称	種別・支柱間隔
	01	ビーム式・パネル式	1.0m
	02	ビーム式・パネル式	1.5m
	03	ビーム式・パネル式	2.0m
	04	ビーム式・パネル式	3.0m
	05	門型	3.0m

施工単価コード SS175

条件名	C	条件名称	根巻きコンクリート
* 01		根巻きコンクリート無	
02		根巻きコンクリート有	

条件名	D	条件名称	施工規模
* 01		100m以上	
02		100m未満	
03		50m以上100m未満	
04		50m未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	横断・転落防止柵規格
01		P3－0.8－2.0E	
02		P3－1.1－2.0E	
03		P4－0.8－1.5E	
04		P4－1.1－1.5E	
05		P5－0.8－1.0E	
06		P5－1.1－1.0E	
07		P3－0.8－2.0B	
08		P3－1.1－2.0B	
09		P4－0.8－1.5B	
10		P4－1.1－1.5B	
11		P5－0.8－1.0B	
12		P5－1.1－1.0B	
13		標準外規格	

施工単価コード	SS175
---------	-------

条件名	H	条件名称	標準外ガードパイプ単価（円／m）
	実数		

C0001 施工コード
 行条件名称：
 列条件名称： 施工区分

	土中建込	プレキャストCoブロック建込	Co建込
Sコード	SS165	SS167	SS168

	アンカーボルト建込		
Sコード	SS169		

施工単価コード SS176

施工単価名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり・景観型)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～K

出力名称	横断・転落防止柵設置工(材料あり・景観型)						
規格名称1	市場単価方式						
規格名称2	(横断・転落防止柵規格)			(横断・転落防止柵の色)			

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

- 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
- 新設・更新、撤去工事。
- 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

- 事故後の復旧工事(撤去)。
- 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
- 高さが125cm超の場合。
- 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
- アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
- 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
- 生活道路用柵の場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土中建込	
	02	プレキャストコンクリートブロック建込	
	03	コンクリート建込	
	04	アンカーボルト建込	

条件名	B	条件名称	種別・支柱間隔
	01	ビーム式・パネル式	1.0m
	02	ビーム式・パネル式	1.5m
	03	ビーム式・パネル式	2.0m
	04	ビーム式・パネル式	3.0m
	05	門型	3.0m

施工単価コード SS176

条件名	C	条件名称	根巻きコンクリート
* 01		根巻きコンクリート無	
02		根巻きコンクリート有	

条件名	D	条件名称	施工規模
* 01		100m以上	
02		100m未満	
03		50m以上100m未満	
04		50m未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	横断・転落防止柵規格
01		P3－0.8－2.0E	
02		P3－1.1－2.0E	
03		P4－0.8－1.5E	
04		P4－1.1－1.5E	
05		P5－0.8－1.0E	
06		P5－1.1－1.0E	
07		P3－0.8－2.0B	
08		P3－1.1－2.0B	
09		P4－0.8－1.5B	
10		P4－1.1－1.5B	
11		P5－0.8－1.0B	
12		P5－1.1－1.0B	
13		標準外規格	

施工単価コード SS176

条件名	H	条件名称	横断・転落防止柵の色
	01	ダークブラウン、ダークグレー、グレーベージュ	
	04	その他	

条件名	I	条件名称	標準外ガードパイプ単価（円／m）
	実数		

条件名	J	条件名称	ボルト・ナット景観型着色加工費計上有無
	* 01	計上しない	
	02	計上する	

条件名	K	条件名称	ボルト・ナット景観型標準外着色加工費（円／m）
	実数		

C0001 施工コード
行条件名称：
列条件名称： 施工区分

	土中建込	プレキャストCoブロック建込	Co建込
Sコード	SS165	SS167	SS168

	アンカーボルト建込		
Sコード	SS169		

施工単価コード SS171

施工単価名称	横断・転落防止柵部材設置 ビーム・パネル					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～C

出力名称	横断・転落防止柵部材設置 ビーム・パネル	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
3. 高さが125cm超の場合。
4. 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
5. アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
6. 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
7. 生活道路用柵の場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS172

施工単価名称	横断・転落防止柵撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A～D

出力名称	横断・転落防止柵撤去工						
規格名称 1	市場単価方式						
規格名称 2	(横断・転落防止柵種別)						

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

- 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
- 新設・更新、撤去工事。
- 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

- 事故後の復旧工事(撤去)。
- 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
- 高さが125cm超の場合。
- 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
- アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
- 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
- 生活道路用柵の場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土中建込	
	02	プレキャストコンクリートブロック建込	
	03	コンクリート建込	
	04	アンカーボルト固定	

条件名	B	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	1.0m
	02	ビーム・パネル式	1.5m
	03	ビーム・パネル式	2.0m
	04	ビーム・パネル式	3.0m
	05	門型	3.0m

施工単価コード	SS172
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS173

施工単価名称	横断・転落防止柵部材撤去 ビーム・パネル					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～C

出力名称	横断・転落防止柵部材撤去 ビーム・パネル	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 柵高70cm以上125cm以下の防護柵設置工(横断・転落防止柵)。
2. 新設・更新、撤去工事。
3. 部材設置、部材撤去工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 事故後の復旧工事(撤去)。
2. 防護柵(P種)[横断・転落防止柵]以外の製品の場合。
3. 高さが125cm超の場合。
4. 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。
5. アンカボルト固定のアンカボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。
6. 勾配が2割未満(1:2.0未満)の階段部、法面に設置する場合。
7. 生活道路用柵の場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	横断・転落防止柵種別
	01	ビーム・パネル式	支柱間隔1.0m
	02	ビーム・パネル式	支柱間隔1.5m
	03	ビーム・パネル式	支柱間隔2.0m
	04	ビーム・パネル式	支柱間隔3.0m

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS096

施工単価名称	落石防護柵支柱設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～G

出力名称	落石防護柵支柱設置工	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。 2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。 2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。 3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。 4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。 5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。 6. 高エネルギー吸収柵の場合。 7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。 8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	中間支柱	
	02	端末支柱	
	03	中間支柱(特殊品)	

条件名	B	条件名称	落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m メッキ	
	02	柵高2.00m メッキ	
	03	柵高2.50m メッキ	
	04	柵高3.00m メッキ	
	05	柵高3.50m メッキ	
	06	柵高4.00m メッキ	

条件名	C	条件名称	中間支柱(特殊品)単価(円/本)
	実数		

施工単価コード	SS096
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	支柱メッキ+焼付塗装の場合の補正
* 01		補正 無	
02		補正 有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	曲支柱加算の有無
* 01		曲支柱加算無	
02		曲支柱加算有	

施工単価コード SS097

施工単価名称	落石防護柵支柱撤去工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	落石防護柵支柱撤去工	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	中間支柱	
	02	端末支柱	

条件名	B	条件名称	落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m メッキ	
	02	柵高2.00m メッキ	
	03	柵高2.50m メッキ	
	04	柵高3.00m メッキ	
	05	柵高3.50m メッキ	
	06	柵高4.00m メッキ	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS097
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS101

施工単価名称	落石防護柵ロープ・金網設置工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～E

出力名称	落石防護柵ロープ・金網設置工	
規格名称 1	間隔保持材付き	
規格名称 2	市場単価方式	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	落石防護柵の規格と間隔保持材の有無
01	柵高1.50m	ロープ 5本・間隔保持材有	
02	柵高2.00m	ロープ 7本・間隔保持材有	
03	柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材有	
04	柵高3.00m	ロープ10本・間隔保持材有	
05	柵高3.50m	ロープ12本・間隔保持材有	
06	柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材有	
07	柵高1.55m	ロープ 5本・間隔保持材無	
08	柵高2.00m	ロープ 6本・間隔保持材無	
09	柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材無	
10	柵高3.00m	ロープ 9本・間隔保持材無	
11	柵高3.50m	ロープ11本・間隔保持材無	
12	柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材無	

施工単価コード	SS101
---------	-------

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		15m以上	
02		15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	厚メッキの有無
* 01		厚メッキ無	
02		Z－G S7種	

施工単価コード SS102

施工単価名称	落石防護柵ロープ・金網撤去工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～D

出力名称	落石防護柵ロープ・金網撤去工	
規格名称 1	間隔保持材付き	
規格名称 2	市場単価方式	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	落石防護柵の規格と間隔保持材の有無
01	柵高1.50m	ロープ 5本・間隔保持材有	
02	柵高2.00m	ロープ 7本・間隔保持材有	
03	柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材有	
04	柵高3.00m	ロープ10本・間隔保持材有	
05	柵高3.50m	ロープ12本・間隔保持材有	
06	柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材有	
07	柵高1.55m	ロープ 5本・間隔保持材無	
08	柵高2.00m	ロープ 6本・間隔保持材無	
09	柵高2.50m	ロープ 8本・間隔保持材無	
10	柵高3.00m	ロープ 9本・間隔保持材無	
11	柵高3.50m	ロープ11本・間隔保持材無	
12	柵高4.00m	ロープ13本・間隔保持材無	

施工単価コード	SS102
---------	-------

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		15m以上	
02		15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS103

施工単価名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～E

出力名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網設置工	
規格名称 1	上弦材付き	
規格名称 2	市場単価	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	耐雪型落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m	ロープ 5本
	02	柵高2.00m	ロープ 7本
	03	柵高2.50m	ロープ 8本
	04	柵高3.00m	ロープ10本

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	15m以上	
	02	15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS103

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	厚メッキの有無
* 01		厚メッキ無	
02		Z－G S7種	

施工単価コード SS104

施工単価名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～D

出力名称	耐雪型落石防護柵ロープ・金網撤去工	
規格名称 1	上弦材付き	
規格名称 2	市場単価方式	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)とする。
2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。
2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。
3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。
4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。
5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。
6. 高エネルギー吸収柵の場合。
7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	耐雪型落石防護柵の規格
	01	柵高1.50m	ロープ 5本
	02	柵高2.00m	ロープ 7本
	03	柵高2.50m	ロープ 8本
	04	柵高3.00m	ロープ10本

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	15m以上	
	02	15m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS104
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS105

施工単価名称	ステーロープ設置工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～B

出力名称	ステーロープ設置工	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 防護柵設置工のうち、落石防護柵(ストーンガード)設置および撤去に適 用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3m(耐雪型(上弦材付)は3m、2m)と する。 2. 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 柵高が1.5m未満、および4mを超える場合。 2. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材なし)の場合。 3. 耐雪型のロープ・金網設置工(上弦材付)で柵高が3mを超える場合。 4. 落雪(せり出し)防護柵の場合。 5. 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。 6. 高エネルギー吸収柵の場合。 7. 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。 8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS106

施工単価名称	落石防止網工（金網・ロープ設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～E

出力名称	落石防止網工（金網・ロープ設置）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2	（落石防止網規格）					

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

- 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工、及びポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。
- 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ(メッキなし)の場合。
- 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

- 落石防止網(維持網)設置工。
- ロープ伏工、及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。
- ポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式(支柱据置式)による場合。
- アンカー、及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。
- 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。
- 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	落石防止網規格
	01	線径2.6mm	
	02	線径3.2mm	
	03	線径4.0mm	
	04	線径5.0mm	

条件名	B	条件名称	金網の仕様
	01	亜鉛メッキ3, 4種	
	02	亜鉛メッキカラー3, 4種	
	03	厚メッキ7種	
	04	厚メッキカラー7種	
	05	合成樹脂被覆3, 4種	

施工単価コード	SS106
---------	-------

条件名	C	条件名称	施工規模
* 01		金網設置面積500m2以上	
02		金網設置面積500m2未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS107

施工単価名称	落石防止網工（アンカー設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件 A～D

出力名称	落石防止網工（アンカー設置）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工、及びポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。
- 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ(メッキなし)の場合。
- 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

- 落石防止網(維持網)設置工。
- ロープ伏工、及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。
- ポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式(支柱据置式)による場合。
- アンカー、及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。
- 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。
- 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	アンカー規格・仕様
	01	岩盤用	D22mm×長1,000mm
	02	岩盤用	D25mm×長1,000mm
	03	岩盤用	D29mm×長1,000mm
	04	岩盤用	D32mm×長1,000mm
	05	土中用	羽根付アンカー 径25mm×長1,500mm
	06	土中用	高耐力アンカー プレート羽付1,500
	07	土中用	高耐力アンカー プレート羽付2,000
	08	土中用	高耐力アンカー 溝形鋼羽付 1,500
	09	土中用	高耐力アンカー 溝形鋼羽付 2,000

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	金網面積500m2以上	
	02	金網面積500m2未満	

施工単価コード SS107

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS108

施工単価名称	落石防止網工（ポケット式支柱設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件 A～E

出力名称	落石防止網工（ポケット式支柱設置）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（支柱規格）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工、及びポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱がアンカー固定式による場合の新設工事。
- 支柱の表面仕様が工場メッキ仕上げ、または現場塗装仕上げ(メッキなし)の場合。
- 落石対策便覧(平成29年度版)に対応した製品を採用する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

- 落石防止網(維持網)設置工。
- ロープ伏工、及び密着型安定ネット工による落石予防工の場合。
- ポケット式の鋼製落石防止網(ロックネット)設置工のうち、支柱が埋め込み式及びミニポケット式(支柱据置式)による場合。
- アンカー、及び支柱の設置がコンクリートの基礎による場合。
- 支柱の表面仕様がメッキの上に塗装仕上げする場合。
- 落石対策便覧(平成12年度版)に対応した製品を採用する場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない範囲。

条件名	A	条件名称	支柱規格
	01	支柱高2.0m	
	02	支柱高2.5m	
	03	支柱高3.0m	
	04	支柱高3.5m	
	05	支柱高4.0m	

条件名	B	条件名称	支柱設置形式
	* 01	岩盤用	
	02	土中式	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	金網面積500m2以上	
	02	金網面積500m2未満	

施工単価コード SS108

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS013

施工単価名称	モルタル・コンクリート吹付工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～D

出力名称	モルタル・コンクリート吹付工									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2										
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トールフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、バミューダグラス、バビアクグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、メハギ
木本類	在来種	ヤマハギ(皮取り)、ヤマハギ(皮付き)、コマツナギ

4. 使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付枠工の枠内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入タイプ等)を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材(チップ材等)を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アスカーピンの設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS013

条件名	A	条件名称	法面工種別
	01	モルタル吹付	厚 5cm
	02	モルタル吹付	厚 6cm
	03	モルタル吹付	厚 7cm
	04	モルタル吹付	厚 8cm
	05	モルタル吹付	厚 9cm
	06	モルタル吹付	厚10cm
	07	コンクリート吹付	厚10cm
	08	コンクリート吹付	厚15cm
	09	コンクリート吹付	厚20cm

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	100m2以上 250m2未満	
	05	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	法枠内吹付補正
	* 01	法枠内吹付補正無	
	02	法枠内吹付補正有	

施工単価コード SS014

施工単価名称	植生工（機械播種）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～E

出力名称	植生工（機械播種）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2										
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トールフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、バミューダグラス、バビアクグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、メハギ
木本類	在来種	ヤマハギ(皮取り)、ヤマハギ(皮付き)、コマツナギ

4. 使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付枠工の枠内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入タイプ等)を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材(チップ材等)を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS014

条件名	A	条件名称	法面工種別
	01	植生基材吹付工	厚 3cm
	02	植生基材吹付工	厚 4cm
	03	植生基材吹付工	厚 5cm
	04	植生基材吹付工	厚 6cm
	05	植生基材吹付工	厚 7cm
	06	植生基材吹付工	厚 8cm
	07	植生基材吹付工	厚10cm
	08	客土吹付工	厚 1cm
	09	客土吹付工	厚 2cm
	10	客土吹付工	厚 3cm
	11	種子散布工	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	100m2以上 250m2未満	
	05	100m2未満	

条件名	C	条件名称	法面垂直高による補正
	* 01	法面垂直高補正無	
	02	法面垂直高補正有	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	法枠内吹付補正
	* 01	法枠内吹付補正無	
	02	法枠内吹付補正有	

施工単価コード SS011

施工単価名称	植生工（人力）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～C

出力名称	植生工（人力）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2										
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トールフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、バミューダグラス、バビアクグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、メハギ
木本類	在来種	ヤマハギ(皮取り)、ヤマハギ(皮付き)、コマツナギ

4. 使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付枠工の枠内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入タイプ等)を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材(チップ材等)を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アスカーピンの設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS011

条件名	A	条件名称	法面工種別
	01	植生マット工	
	02	植生シート工（標準品）	
	03	植生シート工（環境品）	
	04	植生筋工	
	05	筋芝工	
	06	張芝工	

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	250m2未満	
	05	500m2以上	
	06	300m2以上 500m2未満	
	07	100m2以上 300m2未満	
	08	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS012

施工単価名称	繊維ネット工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～C

出力名称	繊維ネット工
規格名称 1	市場単価方式
規格名称 2	
適用条件	

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面工のうち、モルタル吹付工、コンクリート吹付工、繊維ネット工、機械播種施工による植生工(植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工)、人力施工による植生工(植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工)および吹付枠工のうち枠内吹付工(モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面工のうち法面整形工、コンクリート法枠工、吹付枠工(枠内吹付を除く)および吹付法面とりこわし工。
2. モルタル・コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、および種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。
3. 使用植物(種子)に花系、及び下表以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。

草本類	外来種	トールフェスク、クリーピングレッドフェスク、オーチャートグラス、ケンタッキーブルーグラス、チモシー、バミューダグラス、バビアクグラス、ホワイトクローバー、ペレニアルライグラス、イタリアンライグラス、ベントグラス、レッドトップ
	在来種	ヨモギ、ススキ、イタドリ、メハギ
木本類	在来種	ヤマハギ(皮取り)、ヤマハギ(皮付き)、コマツナギ

4. 使用植物(種子)に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。
5. 吹付枠工の枠内吹付で、モルタル、コンクリートおよび植生基材以外を吹付ける場合。
6. 植生マット工・繊維ネット工・植生シート工で以下の場合。
 - 1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。
 - 2) 肥料袋付で肥料袋の形状がパイプ状でないもの。
 - 3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品(植生基材封入タイプ等)を使用する場合。
7. 植生筋工・筋芝工・張芝工で以下の場合。
 - 1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。
 - 2) 部分張り(目地張り、千鳥張り、市松張り)の場合。
 - 3) 公園工事の場合。
 - 4) 道路植栽工事の場合。
8. 植生基材吹付工で現場発生木材(チップ材等)を使用する場合。
9. 法面施肥工を使用する場合。
10. モルタル吹付工、コンクリート吹付工、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。
11. 夜間作業の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード	SS012
---------	-------

条件名	A	条件名称	施工規模
* 01		1000m2以上	
02		500m2以上1000m2未満	
03		250m2以上 500m2未満	
04		250m2未満	

条件名	B	条件名称	肥料袋
* 01		肥料袋無	
02		肥料袋付	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

施工単価コード SS150

施工単価名称	吹付枠工（モルタル・コンクリート）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～F

出力名称	吹付枠工（モルタル・コンクリート）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 金網メッシュ、プラスチック、段ボール等の自由に変形可能な型枠鉄筋のプレハブ部材を用い、鉄筋を含む吹付枠工。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 法面垂直高さが45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合。 2. 梁の断面が正方形以外の場合。 3. 基本外観形状が矩形（正方形、長方形）以外（三角形、台形、円形等）の場合（一部分のみが矩形以外の場合は除く）。 4. 設計アンカー力が標準以外の場合。 5. 梁断面150×150で主アンカーにロックボルトを使用する場合。 6. 梁断面300×300以下でスターラップを配置する場合。 7. 土張工を枠内に部分的に施工する場合。 8. 土張工で菱形金網を使用しない場合。 9. 夜間作業の場合。 10. 逆巻き施工の場合。 11. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	吹付工種別
	01	梁断面150×150	
	02	梁断面200×200	
	03	梁断面300×300	
	04	梁断面400×400	
	05	梁断面500×500	
	06	梁断面600×600	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	500m以上	
	02	250m以上500m未満	
	03	100m以上250m未満	
	04	50m以上100m未満	

施工単価コード SS150

条件名	B	条件名称	施工規模
	05	50m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	水切モルタル・コンクリート施工 (m3／m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	E	条件名称	表面コテ仕上げ (m2／m)
	実数	条件省略値:0	

条件名	F	条件名称	間詰モルタル・コンクリート施工 (m3／m)
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード SS151

施工単価名称	吹付枠工（ラス張工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	ラス張工														
規格名称 1	市場単価方式														
規格名称 2															
適用条件															

【市場単価が適用できる範囲】

1. 金網メッシュ、プラスチック、段ボール等の自由に変形可能な型枠鉄筋のプレハブ部材を用い、鉄筋を含む吹付枠工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 法面垂直高さが45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合。
2. 梁の断面が正方形以外の場合。
3. 基本外観形状が矩形(正方形、長方形)以外(三角形、台形、円形等)の場合(一部分のみの矩形以外の場合は除く)。
4. 設計アンカー力が標準以外の場合。
5. 梁断面150×150で主アンカーにロックボルトを使用する場合。
6. 梁断面300×300以下でスターアップを配置する場合。
7. ラス張工を枠内に部分的に施工する場合。
8. ラス張工で菱形金網を使用しない場合。
9. 夜間作業の場合。
10. 逆巻き施工の場合。
11. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	500m2以上1000m2未満	
	03	250m2以上 500m2未満	
	04	100m2以上 250m2未満	
	05	100m2未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS151
---------	-------

条件名	C	条件名称	法面清掃必要としない場合の補正有無
* 01		法面清掃必要としない場合の補正無	
02		法面清掃必要としない場合の補正有	

施工単価コード SS015

施工単価名称	道路植栽工（植樹工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～H

出力名称	道路植栽工（植樹工）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2										
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

- 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
- 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
- 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
- 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
- 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
- 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
- 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	植樹工
	01	低木	樹高 60cm未満
	02	中木	樹高 60cm以上100cm未満
	03	中木	樹高100cm以上200cm未満
	04	中木	樹高200cm以上300cm未満
	05	高木	幹周 20cm未満
	06	高木	幹周 20cm以上 40cm未満
	07	高木	幹周 40cm以上 60cm未満
	08	高木	幹周 60cm以上 90cm未満

条件名	B	条件名称	樹木単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／本）
	実数		

施工単価コード SS015

条件名	D	条件名称	施工規模
	01	1000本以上	
	02	100本以上1000本未満	
	03	100本未満	
	04	50本以上	
	05	10本以上 50本未満	
	06	10本未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

条件名	H	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS016

施工単価名称	道路植栽工（支柱設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本・m	条件 A～F

出力名称	道路植栽工（支柱設置）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	支柱工
	01	中木 二脚鳥居添木付	樹高250cm以上
	02	中木 八ッ掛（竹）	樹高100cm以上
	03	中木 添柱形（1本形・竹）	樹高100cm以上
	04	中木 布掛（竹）	樹高100cm以上
	05	中木 生垣形	樹高100cm以上
	06	高木 二脚鳥居添木付	幹周30cm未満
	07	高木 二脚鳥居添木無	幹周30以上40cm未満
	08	高木 三脚鳥居	幹周30cm以上60cm未満
	09	高木 十字鳥居	幹周30cm以上
	10	高木 二脚鳥居組合せ	幹周50cm以上
	11	高木 八ッ掛	幹周40cm未満
	12	高木 八ッ掛	幹周40cm以上

施工単価コード SS016

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		50本以上	・ 30m以上
02		10本以上50本未満	・ 5m以上30m未満
03		10本未満	・ 5m未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
* 01		植樹割増無	
02		植樹割増有	

施工単価コード SS022

施工単価名称	道路植栽工（支柱撤去）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本・m	条件 A～E

出力名称	道路植栽工（支柱撤去）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						
適用条件						

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	中木	二脚鳥居添木付、八ッ掛、添柱形
	02	中木	布掛（竹）、生垣形
	03	高木	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	・ 30m以上
	02	10～50本未満	・ 5～30m未満
	03	10本未満	・ 5m未満

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS022

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS038

施工単価名称	道路植栽工（地被類植付工）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	鉢	条件 A～H

出力名称	道路植栽工（地被類植付工）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（地被類種別）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	地被類種別
	01	オカメザサ（ポット地被）	
	02	オロシマチク（ポット地被）	
	03	クマザサ（ポット地被）	
	04	コグマザサ（ポット地被）	
	05	チゴザサ（ポット地被）	
	06	ミヤコザサ（ポット地被）	
	07	リュウノヒゲ（ポット地被）	
	08	タマリュウ（ポット地被）	
	09	シバザクラ（ポット地被）	
	10	シャガ（ポット地被）	
	11	ツワブキ（ポット地被）	
	12	コクチナシ（ポット地被）	
	13	シヤスターデージ（ポット地被）	
	14	シュンラン（ポット地被）	

施工単価コード SS038

条件名	A	条件名称	地被類種別
	15	シラン（ポット地被）	
	16	バーベナ（ポット地被）	
	17	フロックス（ポット地被）	
	18	セキショウ（ポット地被）	
	19	タマスダレ（ポット地被）	
	20	ハナショウブ（ポット地被）	
	21	ヒガンバナ（ポット地被）	
	22	ヒペリカムカリシナム（ポット）	
	23	ヒペリカムヒデコート（ポット）	
	24	ヒメシャガ（ポット地被）	
	25	フッキソウ（ポット地被）	
	26	ヘメロカリス（ポット地被）	
	27	マツバギク（ポット地被）	
	28	リシマキア（ポット地被）	
	29	キツタ（ポット地被）	
	30	ツルマサキ（ポット地被）	
	31	ビナンカズラ（ポット地被）	
	32	ヘデラ カナリエンシス	
	33	ヘデラ ピッツバーグ	
	34	ヘデラ ヘリックス	
	35	その他	

条件名	B	条件名称	地被類単価（円／鉢）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／鉢）
	実数		

条件名	D	条件名称	施工規模
	* 01	2000鉢以上	
	02	500鉢以上2000鉢未満	

施工単価コード	SS038
---------	-------

条件名	D	条件名称	施工規模
	03	500鉢未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	G	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

条件名	H	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS017

施工単価名称	植樹管理工（高木剪定）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～F

出力名称	植樹管理（高木剪定）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2	（作業種別）（幹周）									
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	夏期剪定	
	02	冬期剪定	

条件名	B	条件名称	幹周
	01	30cm未満	
	02	30cm以上 60cm未満	
	03	60cm以上 90cm未満	
	04	90cm以上120cm未満	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS017

条件名	D	条件名称	時間制約補正
* 01		時間制約補正なし	
02		時間制約補正あり	

条件名	E	条件名称	夜間作業補正
* 01		夜間作業補正なし	
02		夜間作業補正あり	

条件名	F	条件名称	施工場所別補正
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS018

施工単価名称	植樹管理工（中低木剪定）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～F

出力名称	植樹管理（中低木剪定）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（樹高 区分）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業種別
	01	球形剪定	
	02	円筒形剪定	

条件名	B	条件名称	樹高 区分
	01	100cm未満	
	02	100cm以上200cm未満	
	03	200cm以上300cm未満	

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード	SS018
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間制約補正
* 01		時間制約補正なし	
02		時間制約補正あり	

条件名	E	条件名称	夜間作業補正
* 01		夜間作業補正なし	
02		夜間作業補正あり	

条件名	F	条件名称	施工場所別補正
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS019

施工単価名称	植樹管理工（寄植剪定）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～E

出力名称	植樹管理（寄植剪定）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2	（剪定対象）									
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	剪定対象
	01	低木	
	02	中木	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード	SS019
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所別補正
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS020

施工単価名称	植樹管理工（補植）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	植樹管理（補植）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2	（施工内容）									
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	低木	樹高 60cm未満
	02	中木	樹高 60cm以上100cm未満
	03	中木	樹高100cm以上200cm未満
	04	中木	樹高200cm以上300cm未満

条件名	B	条件名称	樹木単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／本）
	実数		

条件名	D	条件名称	時間的制約補正
	* 01	時間的制約補正なし	
	02	時間的制約補正あり	

施工単価コード	SS020
---------	-------

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
	01	割増なし	
	02	割増あり	

施工単価コード SS021

施工単価名称	植樹管理工（支柱補修・部分取替）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本 or m	条件 A～C

出力名称	植樹管理（支柱補修・部分取替）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（施工内容）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナリ径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
01	中木	二脚鳥居添木付	樹高250cm以上
02	中木	八ッ掛（竹）	樹高100cm以上
03	中木	添柱形（1本形・竹）	樹高100cm以上
04	中木	布掛（竹）	樹高100cm以上
05	中木	生垣形	樹高100cm以上
06	高木	二脚鳥居添木付	幹周30cm未満
07	高木	二脚鳥居添木無	幹周30以上40cm未満
08	高木	三脚鳥居	幹周30cm以上60cm未満
09	高木	十字鳥居	幹周30cm以上
10	高木	二脚鳥居組合せ	幹周50cm以上
11	高木	八ッ掛	幹周40cm未満
12	高木	八ッ掛	幹周40cm以上

施工単価コード	SS021
---------	-------

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS023

施工単価名称	植樹管理工（施肥）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～F

出力名称	植樹管理（施肥）高木・中木・低木	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（幹周または樹高）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ（長さ）60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理（せん定）で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理（除草）を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	高木	幹周 60cm未満
	02	高木	幹周 60cm以上120cm未満
	03	中木	樹高 200cm以上300cm未満
	04	中木・低木	樹高 200cm未満

条件名	B	条件名称	肥料単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード	SS023
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS024

施工単価名称	植樹管理工（施肥） 寄植・芝					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	植樹管理（施肥） 寄植・芝	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	寄植 中木・低木	
	02	芝	

条件名	B	条件名称	肥料の単価（円／m2）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS024

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS025

施工単価名称	植樹管理工（抜根除草、芝刈）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～E

出力名称	植樹管理（抜根除草、芝刈）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（施工内容）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	抜根除草（植込み地）	
	02	抜根除草（芝生）	
	03	芝刈	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS025

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS026

施工単価名称	植樹管理工（灌水）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	植樹管理（灌水）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2	（散水車機種）									
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	散水車機種
	01	トラック使用 [持込み]	
	02	散水車 [貸与]	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS026
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
	01	歩道・交通島	
	02	中央分離帯	
	03	環境緑地帯	
	04	未供用区間	

施工単価コード SS027

施工単価名称	植樹管理工（防除）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～F

出力名称	植樹管理（防除）高木・中木・低木	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（樹高または幹周）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	低木	樹高 60cm未満
	02	中木	樹高 60cm以上100cm未満
	03	中木	樹高100cm以上200cm未満
	04	中木	樹高200cm以上300cm未満
	05	高木	幹周 60cm未満
	06	高木	幹周 60cm以上120cm未満

条件名	B	条件名称	薬剤の単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード	SS027
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS028

施工単価名称	植樹管理工（防除） 寄植・芝					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～F

出力名称	植樹管理（防除） 寄植・芝	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	寄植 低木	
	02	寄植 中木	
	03	芝	

条件名	B	条件名称	薬剤の単価（円／m2）
	実数		

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	1000m2以上	
	02	100m2以上1000m2未満	
	03	100m2未満	

施工単価コード	SS028
---------	-------

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	F	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

施工単価コード SS029

施工単価名称	移植工（掘取工） 高木					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～F

出力名称	移植工（掘取工）高木	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	高木	幹周30cm未満
	02	高木	幹周30cm以上60cm未満
	03	高木	幹周60cm以上90cm未満

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	5本以上	
	02	3本以上5本未満	
	03	3本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS029

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

条件名	F	条件名称	幹巻き補正
* 01		幹巻き補正無	
02		幹巻き補正有	

施工単価コード SS031

施工単価名称	移植工（掘取工） 中木・低木						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	移植工（掘取工）中木・低木	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路、及び道路施設の植樹工、植樹管理、及び移植工。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。
2. 植樹工の高木幹周60cm以上90cm未満を人力施工する場合。
3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。
4. 地被類植付工でコナリ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。
5. 植樹管理(せん定)で定期的なせん定を行っていない場合。
6. 移植工のうち、あらかじめ根切りを行い、埋戻しておき、後日移植する場合。
7. 植樹管理(除草)を機械施工する場合。
8. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	低木	樹高 60cm未満
	02	中木	樹高 60cm以上100cm未満
	03	中木	樹高100cm以上200cm未満
	04	中木	樹高200cm以上300cm未満

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	10本以上	
	02	6本以上10本未満	
	03	6本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード SS031

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	施工場所
01		歩道・交通島	
02		中央分離帯	
03		環境緑地帯	
04		未供用区間	

条件名	F	条件名称	幹巻き補正
* 01		幹巻き補正無	
02		幹巻き補正有	

施工単価コード SS030

施工単価名称	橋梁用伸縮継手設置工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～C

出力名称	橋梁用伸縮継手設置工	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 伸縮装置本体質量(ボルト後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く)が、1.8m当たり180kg以下の伸縮装置の新設および補修工事で、以下の工事とする。
 - 未供用部の橋梁および拡幅部等の伸縮装置を新たに設置する工事。
 - 1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮装置補修(取替)工事。
 - 上記に該当する工事で、縦目地を施工する場合。

【市場単価が適用できない範囲】

- 旧伸縮装置本体質量(ボルトの後締めの場合は、本体に付属するアンカーボルトを除く)が、1.8m当たり180kgを超える補修工事。
- 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイントおよび鋼製スライドジョイント、埋設型伸縮装置の場合。
- 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。
- 新設工事で打設コンクリートに超速硬コンクリートを使用する場合。
- 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリート、あるいは繊維補強コンクリートの場合。
- 仮復旧等を伴う作業。
- ボルト固定による取り替え可能な伸縮装置の場合。
- 鋼床版の場合。
- 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。
- ジョイントの据付に特殊型枠を使用する場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	新設軽量型	
	02	新設普通型	
	03	補修軽量型	1車線相当
	04	補修軽量型	2車線相当
	05	補修普通型	1車線相当
	06	補修普通型	2車線相当

条件名	B	条件名称	橋梁用伸縮装置の本体単価 (円/m)
	実数		

施工単価コード	SS030
---------	-------

条件名	C	条件名称	夜間作業補正の有無
* 01		夜間作業補正なし	
02		夜間作業補正あり	

施工単価コード SS032

施工単価名称	橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～D

出力名称	橋梁用埋設型伸縮継手装置工	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 伸縮量が50mm(±25mm)以下の橋梁を対象とし、主に特殊合材(弾性合材)により桁の伸縮を吸収する構造をもつ埋設型伸縮継手装置で、以下の場合に適用する。
 - 未供用部の橋梁および拡幅部等の埋設型伸縮継手装置を新たに設置する工事。
 - 1日で完了する急速施工の既設橋の伸縮継手装置補修(取替)工事で、旧伸縮継手装置が下記の仕様の場合。
 - 「市場単価 橋梁用伸縮継手装置設置工」の適用範囲内の製品である場合。
 - 突合わせ目地(無処理目地または瀝青系目地の単純なもの)である場合。
 - 埋設型伸縮継手装置である場合。

【市場単価が適用できない範囲】

- 特殊合材(弾性合材)を用いない鋼製金物による荷重支持型の橋梁用埋設型伸縮継手装置(埋設型ジョイント)。
- 旧伸縮装置が、鋼製フィンガージョイントおよび鋼製スライトジョイントの場合。
- ベキサロック工法の場合。
- 打設コンクリートに樹脂コンクリート、あるいは樹脂モルタルを使用する場合。
- 補修において、はつり部に補強鉄筋のある樹脂コンクリート、あるいは繊維補強コンクリートの場合。
- 仮復旧を伴う作業。
- 補修において、はつり工にウォータージェットを用いる場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
01	新設	舗装厚内型	後付工法
02	新設	床版箱抜型	先付工法
03	新設	床版箱抜型	後付工法
04	補修	舗装厚内型	1車線相当
05	補修	舗装厚内型	2車線相当
06	補修	床版箱抜型	1車線相当
07	補修	床版箱抜型	2車線相当

施工単価コード	SS032
---------	-------

条件名	B	条件名称	伸縮装置単価（円／m）
	実数		

条件名	C	条件名称	夜間作業補正の有無
	* 01		夜間作業補正なし
	02		夜間作業補正あり

条件名	D	条件名称	既設伸縮装置の補正
	01		既設伸縮装置が突合わせ目地、埋設型伸縮装置の場合
	* 02		上記以外の場合

施工単価コード SS190

施工単価名称	薄層カラー舗装工（一般部）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	薄層カラー舗装工		
規格名称 1	市場単価方式		
規格名称 2	一般部		
適用条件			
【市場単価が適用できる範囲】 1. 樹脂モルタル舗装工における歩道橋、側道橋、歩道、自転車道の舗装。 2. 景観透水性舗装工における歩道、遊歩道の舗装。 3. 樹脂系すべり止め舗装工における車道、歩道(路側帯、スクリーンを含む)の舗装。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 加熱混合系薄層カラー舗装。 2. 型枠式カラータイル舗装。 3. 壁面、階段の立ち上がり部(垂直面)を施工する場合。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。			

条件名	A	条件名称	区分
	01	樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下	
	02	樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下	
	03	樹脂モルタル舗装工 厚8mm超え10mm以下	
	04	景観透水性舗装工 厚10mm以下	
	05	景観透水性舗装工 厚10mm超え15mm以下	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	50m2以上	
	02	50m2未満	

条件名	C	条件名称	時間制約補正
	* 01	時間制約補正なし	
	02	時間制約補正あり	

施工単価コード	SS190
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS191

施工単価名称	薄層カラー舗装工（階段ステップ部）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～C

出力名称	薄層カラー舗装工	
規格名称 1	市場単価方式（区分）	
規格名称 2	階段ステップ部	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 樹脂モルタル舗装工における歩道橋、側道橋、歩道、自転車道の舗装。 2. 景観透水性舗装工における歩道、遊歩道の舗装。 3. 樹脂系すべり止め舗装工における車道、歩道(路側帯、スクリーンを含む)の舗装。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 加熱混合系薄層カラー舗装。 2. 型枠式カラータイル舗装。 3. 壁面、階段の立ち上がり部(垂直面)を施工する場合。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	区分
	01	樹脂モルタル舗装工 厚6mm以下	
	02	樹脂モルタル舗装工 厚6mm超え8mm以下	
	03	樹脂モルタル舗装工 厚8mm超え10mm以下	

条件名	B	条件名称	時間制約補正
	* 01	時間制約補正なし	
	02	時間制約補正あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS192

施工単価名称	樹脂系すべり止め舗装工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～H

出力名称	樹脂系すべり止め舗装工				
規格名称 1	市場単価方式（施工区分）				
規格名称 2					
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 - 樹脂モルタル舗装工における歩道橋、側道橋、歩道、自転車道の舗装。 - 景観透水性舗装工における歩道、遊歩道の舗装。 - 樹脂系すべり止め舗装工における車道、歩道(路側帯、スクラップゾーンを含む)の舗装。 【市場単価が適用できない範囲】 - 加熱混合系薄層カー舗装。 - 型枠式カータイル舗装。 - 壁面、階段の立ち上がり部(垂直面)を施工する場合。 - その他、規格・仕様等が適合しない場合。				

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	車道	RPN-101
	02	車道	RPN-102
	03	車道	RPN-103
	04	車道	RPN-104
	05	車道	RPN-201
	06	車道	RPN-202
	07	車道	RPN-203
	08	車道	RPN-204
	09	車道	RPN-301
	10	車道	RPN-302
	11	車道	RPN-303
	12	車道	RPN-304
	13	車道、ETCレーン	RPN-401
	14	車道、ETCレーン	RPN-402
	15	歩道、自転車道	RPN-501
	16	歩道、自転車道	RPN-502

施工単価コード SS192

条件名	A	条件名称	施工区分
	17	車道	RPN-601
	18	車道	RPN-602

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	100m2以上	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	時間制約補正
	* 01	時間制約補正なし	
	02	時間制約補正あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	既設アスファルト舗装面の施工
	* 01	既設アスファルト舗装面の施工	無
	02	既設アスファルト舗装面の施工	有

条件名	F	条件名称	コンクリート舗装面の施工
	* 01	コンクリート舗装面の施工	無
	02	コンクリート舗装面の施工	有

条件名	G	条件名称	トップコートの有無
	01	トップコート	無
	* 02	トップコート	有

条件名	H	条件名称	施工幅員
	* 01	1.0m超え（標準）	
	02	0.5m超え1.0m以下	
	03	0.5m以下	

施工単価コード SS110

施工単価名称	標識柱・基礎設置（路側式）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～I

出力名称	標識柱・基礎設置（路側式）									
規格名称 1										
規格名称 2										
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	柱の種別
	01	単柱式（基礎含む）	
	02	複柱式（基礎含む）	

条件名	B	条件名称	柱径
	01	φ 60.5	
	02	φ 76.3	
	03	φ 89.1	
	04	φ 101.6	

施工単価コード SS110

条件名	C	条件名称	施工規模加算
	* 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	曲げ支柱加算
	* 01	曲げ支柱加算なし	
	02	曲げ支柱加算あり	

条件名	G	条件名称	柱単価（円／基）材料費無の場合
	実数	条件省略値:0	

条件名	H	条件名称	塗装仕様
	01	メッキ品	
	02	下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（白色）	
	03	下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（景観色）	
	04	静電粉体塗装（白色）	
	05	静電粉体塗装（景観色）	

条件名	I	条件名称	加算額（曲げ支柱φ101.6）（円／本）
	実数		

施工単価コード SS112

施工単価名称	標識柱設置（片持式） 設置手間					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～D

出力名称	標識柱設置（片持式）		設置手間
規格名称 1	市場単価方式		
規格名称 2			
適用条件			

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	柱1基当り重量
	01	400kg未満	
	02	400kg以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS112
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS114

施工単価名称	標識柱（門型式）		設置手間				
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件	A～D

出力名称	標識柱（門型式） 設置手間						
規格名称 1	市場単価方式						
規格名称 2							

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1スパンの長さ
	01	10m未満	
	02	10m以上20m未満	
	03	20m以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

施工単価コード	SS114
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS119

施工単価名称	標識基礎設置（片持式・門型式）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件 A～F

出力名称	標識基礎設置（片持式・門型式）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	規格
	01	片持式の基礎	
	02	門型式の基礎	

条件名	B	条件名称	柱1基当りのコンクリート容量
	01	4m3未満	
	02	4m3以上6m3未満	
	03	6m3以上	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード	SS119
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	地下構造物等の障害物の有無
* 01		障害物なし	
02		障害物あり	

条件名	F	条件名称	アンカーボルト（kg／m3）
実数		条件省略値:0	

施工単価コード SS115

施工単価名称	標識板設置（案内標識〔路線番号除く〕）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～G

出力名称	標識板設置（案内標識〔路線番号除く〕）				
規格名称1	市場単価方式				
規格名称2	（反射シートの種類）				

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	作業内容
	01	新設	
	02	移設	

条件名	B	条件名称	標識板の規格
	01	2.0m2未満	
	02	2.0m2以上	

条件名	C	条件名称	反射シートの種類
	01	広角プリズム	
	02	カプセルプリズム・カプセルレンズ	
	03	封入プリズム・封入レンズ	

施工単価コード	SS115
---------	-------

条件名	D	条件名称	施工規模加算
* 01		10m2以上	
02		10m2未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約	無
02		時間的制約	有

条件名	F	条件名称	作業時間帯
* 01		標準	(昼間)
02		夜間作業	

条件名	G	条件名称	標識板の裏面塗装
* 01		標識板の裏面塗装	無
02		標識板の裏面塗装	有

施工単価コード SS116

施工単価名称	標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～D

出力名称	標識板設置（警戒・規制・指示・路線番号標識）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	標識板の材料費（円／基）
	実数		

条件名	B	条件名称	小規模加算
	* 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード	SS116
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS117

施工単価名称	添架式標識取付金具設置（信号・照明柱・既設標					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～F

出力名称	添架式標識板取付金具設置					
規格名称 1	信号・照明柱・既設標識柱					
規格名称 2	(設置箇所)					

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
	01	信号アーム部に取付け	
	02	照明柱・既設標識柱に取付け	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS117
---------	-------

条件名	D	条件名称	取付金具の材料費の計上
	* 01	取付金具の材料費の計上 有	
	02	取付金具の材料費の計上 有（加算）	
	03	取付金具の材料費の計上 無	

条件名	E	条件名称	取付金具の材料費の加算（段数）
	実数		

条件名	F	条件名称	材料単価（円／基）	材料費無の時
	実数	条件省略値:0		

施工単価コード SS118

施工単価名称	添架式標識取付金具設置（歩道橋）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～B

出力名称	添架式標識板取付金具設置					
規格名称 1	歩道橋					
規格名称 2						

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS120

施工単価名称	標識柱・基礎撤去（路側式）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～D

出力名称	標識柱・基礎撤去（路側式）	
規格名称 1	（型式）	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
- 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
- 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

- 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
- 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
- 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
- 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
- 道路管理者以外が行う標識工事。
- 着雪防止板の設置および撤去。
- 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
- 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
- 道路照明柱を設置、撤去する場合。
- 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
- 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	型式
	01	単柱式（基礎含む）	
	02	複柱式（基礎含む）	

条件名	B	条件名称	小規模加算
	* 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

施工単価コード	SS120
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS121

施工単価名称	標識柱撤去（片持式）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～D

出力名称	標識柱撤去（片持式）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

- 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
- 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
- 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

- 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
- 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
- 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
- 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
- 道路管理者以外が行う標識工事。
- 着雪防止板の設置および撤去。
- 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
- 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
- 道路照明柱を設置、撤去する場合。
- 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
- 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1基当り重量
	01	400kg未満	
	02	400kg以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS121
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS122

施工単価名称	標識柱撤去（門型式）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～D

出力名称	標識柱撤去（門型式）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	1スパンの長さ
	01	10m未満	
	02	10m以上20m未満	
	03	20m以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	3基以上	
	02	2基	
	03	1基	

施工単価コード	SS122
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS126

施工単価名称	標識基礎撤去（片持式・門型式）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m3	条件 A～B

出力名称	標識基礎撤去（片持式・門型式）					
規格名称 1	市場単価方式					
規格名称 2						

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	B	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS123

施工単価名称	標識板撤去(警戒・規制・指示・路線番号標識)					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	基	条件 A～C

出力名称	標識板撤去(警戒・規制・指示・路線番号標識)	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	小規模加算
	* 01	5基以上	
	02	3～4基	
	03	2基以下	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準(昼間)	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS124

施工単価名称	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～D

出力名称	標識板撤去(案内標識(路側・片持・門型式))					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2						

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

- 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
- 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
- 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

- 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
- 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
- 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
- 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
- 道路管理者以外が行う標識工事。
- 着雪防止板の設置および撤去。
- 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
- 標識柱の基礎がコンクリート以外(鋼管基礎など)の場合。
- 道路照明柱を設置、撤去する場合。
- 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
- 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
- その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	標識板の規格
	01	2.0m2未満	
	02	2.0m2以上	

条件名	B	条件名称	施工規模加算
	* 01	10m2以上	
	02	10m2未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約	無
	02	時間的制約	有

施工単価コード	SS124
---------	-------

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS125

施工単価名称	標識板撤去（添架式標識板）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件 A～C

出力名称	標識板撤去（添架式標識板）	
規格名称 1	（設置箇所）	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路標識の標識柱設置、標識板設置およびコンクリート基礎設置工事。
2. 道路標識の標識柱撤去、標識板撤去およびコンクリート基礎撤去工事。
3. 道路標識の更新工事。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 内部照明式の標識板の設置および撤去工事。
2. 外部照明式の標識板と照明設備の設置および撤去工事。
3. 道路標識における基礎工事のうち基礎杭の設置および撤去工事。
4. 標識柱・基礎設置(路側式)で、白色、景観色(標準3色)以外の塗装色製品を用いる場合。
5. 道路管理者以外が行う標識工事。
6. 着雪防止板の設置および撤去。
7. 道路標識における基礎工事のうち岩掘削を必要とする工事。
8. 標識柱の基礎がコンクリート以外（鋼管基礎など）の場合。
9. 道路照明柱を設置、撤去する場合。
10. 標識板設置において、嵌合構造で固定する標識板の場合。
11. 標識板設置において、部分補修(アルミ平板による重ね貼り、シール貼りなど)の場合。
12. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
	01	信号アーム部	
	02	照明柱・既設標識柱	
	03	歩道橋	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS140

施工単価名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～G

出力名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（設置箇所）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーボール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標（ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋲（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランにに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
01	土中建込用	両面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ34
02	土中建込用	両面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ60.5
03	土中建込用	両面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ89
04	土中建込用	両面反射 φ100を越えφ300以下	
05	土中建込用	片面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ34
06	土中建込用	片面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ60.5
07	土中建込用	片面反射 反射体 径φ100以下	支柱径φ89
08	土中建込用	片面反射 φ100を越えφ300以下	
09	C o 建込用	穿孔含む 両面反射 反射100以下	支柱径φ34
10	C o 建込用	穿孔含む 両面反射 反射100以下	支柱径φ60.5

施工単価コード SS140

条件名	A	条件名称	設置箇所
11	C o 建込用	穿孔含む 両面反射 反射100以下	支柱径 φ 89
12	C o 建込用	穿孔含む 両面反射 φ 100を越え φ 300以下	
13	C o 建込用	穿孔含まず 片面反射 反射100以下	支柱径 φ 34
14	C o 建込用	穿孔含まず 片面反射 反射100以下	支柱 φ 60. 5
15	C o 建込用	穿孔含まず 片面反射 反射100以下	支柱径 φ 89
16	C o 建込用	穿孔含まず 片面反射 φ 100を越え φ 300以下	
17	C o 建込用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	支柱径 φ 34
18	C o 建込用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	支柱径 φ 60. 5
19	C o 建込用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	支柱径 φ 89
20	C o 建込用	両面反射 φ 100を越え φ 300以下	
21	C o 建込用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	支柱径 φ 34
22	C o 建込用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	支柱径 φ 60. 5
23	C o 建込用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	支柱径 φ 89
24	C o 建込用	片面反射 φ 100を越え φ 300以下	
25	防護柵取付用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	バンド式
26	防護柵取付用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	ボルト式
27	防護柵取付用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	かぶせ式
28	防護柵取付用	両面反射 φ 100を越え φ 300以下	バンド式
29	防護柵取付用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	バンド式
30	防護柵取付用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	ボルト式
31	防護柵取付用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	かぶせ式
32	防護柵取付用	片面反射 φ 100を越え φ 300以下	バンド式
33	構造物取付用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	側壁用
34	構造物取付用	両面反射 反射体 径 φ 100以下	ベースプレート
35	構造物取付用	両面反射 φ 100を越え φ 300以下	ベースプレート
36	構造物取付用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	側壁用
37	構造物取付用	片面反射 反射体 径 φ 100以下	ベースプレート
38	構造物取付用	片面反射 φ 100を越え φ 300以下	ベースプレート

施工単価コード SS140

条件名	B	条件名称	施工規模
* 01		30本以上	
02		10本以上30本未満	
03		10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
* 01		時間的制約無	
02		時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

条件名	E	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
* 01		標準タイプ	
02		防塵型（プロペラ型）反射体 径φ100以下	
03		防塵型（プロペラ型）反射体 径φ300	

条件名	F	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
* 01		標準タイプ	
02		さや管	

条件名	G	条件名称	材料単価（円／本）（材料費無のとき入力）
実数		条件省略値:0	

施工単価コード SS141

施工単価名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～G

出力名称	道路付属物設置工（視線誘導標設置）SP併用	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（設置箇所）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーボール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標（ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋲（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランにに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
01	土中建込式（2段式）	両面反射	反射体数1個
02	土中建込式（2段式）	片面反射	反射体数2個
03	土中建込式（2段式）	片面反射	反射体数1個
04	C o 建込式 穿孔含む（2段式）	両面反射	反射体数1個
05	C o 建込式 穿孔含む（2段式）	片面反射	反射体数2個
06	C o 建込式 穿孔含む（2段式）	片面反射	反射体数1個
07	C o 建込式 穿孔含まず（2段式）	両面反射	反射体数1個
08	C o 建込式 穿孔含まず（2段式）	片面反射	反射体数2個
09	C o 建込式 穿孔含まず（2段式）	片面反射	反射体数1個

施工単価コード SS141

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
	* 01	標準タイプ	
	02	防塵型（プロペラ型）反射体 径φ100以下	

条件名	F	条件名称	視線誘導標加算（材料費有のとき選択）
	* 01	標準タイプ	
	02	さや管	

条件名	G	条件名称	材料単価（円／本）（材料費無のとき入力）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード SS142

施工単価名称	道路付属物設置工（境界杭設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～E

出力名称	道路付属物設置工（境界杭設置）					
規格名称1	市場単価方式					
規格名称2	（施工区分）					

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーボール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標（ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋲（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	根巻き基礎	有り
	02	根巻き基礎	無し

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード	SS142
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	材料単価（円／本）	材料費有の時
	実数	条件省略値:0		

施工単価コード SS143

施工単価名称	道路付属物設置工（道路鋲設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件 A～E

出力名称	道路付属物設置工（道路鋲設置）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（設置箇所）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーボール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標（ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋲（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトライインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	設置箇所
01	大型鋲	両面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅30cm
02	大型鋲	両面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅20cm以下
03	大型鋲	片面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅30cm
04	大型鋲	片面反射 穿孔式 アルミ製	設置幅20cm以下
05	小型鋲	両面・片面 穿孔式 アルミ製	設置幅15cm以下
06	小型鋲	両面・片面 貼付式 樹脂製	設置幅15cm以下
07	小型鋲	片面・穿孔式・アルミ製・15cm	
08	小型鋲	片面・貼付式・樹脂製・10cm	

施工単価コード	SS143
---------	-------

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30個以上	
	02	10個以上30個未満	
	03	10個未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	E	条件名称	材料単価（円／個）	材料費無のとき入力
	実数	条件省略値:0		

施工単価コード SS148

施工単価名称	道路付属物設置工（車線分離標（ラバーポール））					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～F

出力名称	道路付属物設置工（車線分離標（ラバーポール））	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（規格）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーポール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標（ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋲（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトラインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	可変式（穿孔式・1本脚）	
	02	着脱式（穿孔式・3本脚）	
	03	固定式（貼付式）	

条件名	B	条件名称	規格
	01	本体(柱)径φ80	ベース径φ250 高さ400mm
	02	本体(柱)径φ80	ベース径φ250 高さ650mm
	03	本体(柱)径φ80	ベース径φ250 高さ800mm

施工単価コード SS148

条件名	C	条件名称	施工規模
	* 01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

条件名	D	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	E	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

条件名	F	条件名称	材料単価（円／本）	材料費無のとき
	実数	条件省略値:0		

施工単価コード SS144

施工単価名称	道路付属物設置工（境界鉾設置）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件 A～D

出力名称	道路付属物設置工（境界鋸設置）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	境界鋸	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーボール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。
2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。
3. 道路鉾。
4. 車線分離標(ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
5. 境界鉾(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトラインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鉾
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鉾のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
8. 境界鉾のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	30枚以上	
	02	10枚以上30枚未満	
	03	10枚未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS144
---------	-------

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01	標準（昼間）		
02	夜間作業		

条件名	D	条件名称	材料単価（円／枚）	材料費有のとき入力
実数	条件省略値:0			

施工単価コード SS145

施工単価名称	道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	道路付属物撤去工（視線誘導標・境界杭）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（施工区分）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーボール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。
2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標(ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
5. 境界鋲(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装(景観に配慮した防護柵の整備がトランにに基づく基本3色等)を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	視線誘導標	土中建込
	02	視線誘導標	コンクリート建込
	03	視線誘導標	防護柵取付
	04	視線誘導標	構造物取付
	05	境界杭	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード	SS145
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS146

施工単価名称	道路付属物撤去工（道路鋲）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	個	条件 A～D

出力名称	道路付属物撤去工（道路鋳）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（施工区分）	
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用）、及びスノーボール併用型視線誘導標（土中建込用、コンクリート建込用）。
2. 境界杭・河川境界杭（コンクリート製）。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標（ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
5. 境界鋲（金属製）。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトランにに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合（ただし、手間のみは適用可）。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合（ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可）。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製（貼付式）の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	穿孔式	
	02	貼付式	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30個以上	
	02	10個以上30個未満	
	03	10個未満	

施工単価コード	SS146
---------	-------

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS149

施工単価名称	道路付属物撤去工（車線分離標）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～D

出力名称	道路付属物撤去工（車線分離標）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2										
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーポール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。
2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。
3. 道路鋲。
4. 車線分離標(ラバーポール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
5. 境界鋲(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトラインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鋲
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鋲のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ポール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
8. 境界鋲のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	穿孔式（1本脚）	
	02	穿孔式（3本脚）	
	03	貼付式	

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30本以上	
	02	10本以上30本未満	
	03	10本未満	

施工単価コード SS149

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS147

施工単価名称	道路付属物撤去工（境界鉋）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	枚	条件	A～C

出力名称	道路付属物撤去工（境界鋳）									
規格名称 1	市場単価方式									
規格名称 2	境界鋳									
適用条件										

【市場単価が適用できる範囲】

1. 道路に設置する視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用、既設防護柵取付用、構造物取付用)、及びスノーボール併用型視線誘導標(土中建込用、コンクリート建込用)。
2. 境界杭・河川境界杭(コンクリート製)。
3. 道路鉋。
4. 車線分離標(ラバーボール、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
5. 境界鉋(金属製)。

【市場単価が適用できない範囲】

1. メーカーのオリジナル製品を用いる場合。
2. 自発光式及び電気式の製品を用いる場合。
3. 景観に配慮した塗装（景観に配慮した防護柵の整備がトラインに基づく基本3色等）を施した製品を用いる場合(ただし、手間のみは適用可)。
4. 次の場合
二眼視線誘導標、三眼視線誘導標、線形誘導標示板、交差点鉋
5. 境界杭のうち、材質が木や樹脂の場合。
6. 道路鉋のうち、埋込型または路面との段差がほとんどない製品の場合、積雪期には路面下に収納可能な可変型の製品の場合。
7. 車線分離標のうち、ボール形状が円形ではない場合、ベース径が250mm以外の製品の場合(ただし、ベース径200mmの場合は手間のみ適用可)。
8. 境界鉋のうち、材質が樹脂製(貼付式)の場合。
9. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	30枚以上	
	02	10枚以上30枚未満	
	03	10枚未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

施工単価コード	SS147
---------	-------

条件名	C	条件名称	作業時間帯
* 01		標準（昼間）	
02		夜間作業	

施工単価コード SS033

施工単価名称	公園植栽工（植樹工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件	A～F

出力名称	公園植栽工（植樹工）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 公園内の植樹工、及び地被類植付工。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 日本庭園における植栽工事の場合。 2. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。 3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。 4. 地被類植付工でコンテナ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。 5. 夜間作業の場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	植樹工
	01	低木	樹高 60cm未満
	02	中木	樹高 60cm以上100cm未満
	03	中木	樹高100cm以上200cm未満
	04	中木	樹高200cm以上300cm未満

条件名	B	条件名称	樹木の単価（円／本）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／本）
	実数		

条件名	D	条件名称	施工規模
	01	1000本以上	
	02	100本以上1000本未満	
	03	100本未満	
	04	50本以上	

施工単価コード	SS033
---------	-------

条件名	D	条件名称	施工規模
	05	10本以上	50本未満
	06	10本未満	

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS034

施工単価名称	公園植栽工（支柱設置（１））					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	本	条件 A～D

出力名称	公園植栽工（支柱設置（１））				
規格名称１	市場単価方式				
規格名称２					
適用条件	【市場単価が適用できる範囲】 １．公園内の植樹工、及び地被類植付工。 【市場単価が適用できない範囲】 １．日本庭園における植栽工事の場合。 ２．植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。 ３．地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。 ４．地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。 ５．夜間作業の場合。 ６．その他、規格・仕様等が適合しない場合。				

条件名	A	条件名称	施工内容
	01	中木 二脚鳥居 添木付	樹高250cm以上
	02	中木 八ツ掛（竹）	樹高100cm以上
	03	中木 添柱形（1本形）	樹高100cm以上

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	50本以上	
	02	10本以上50本未満	
	03	10本未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS035

施工単価名称	公園植栽工（支柱設置（２））					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件 A～D

出力名称	公園植栽工（支柱設置（２））	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1．公園内の植樹工、及び地被類植付工。		
【市場単価が適用できない範囲】 1．日本庭園における植栽工事の場合。 2．植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。 3．地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。 4．地被類植付工でコンテナ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。 5．夜間作業の場合。 6．その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	支柱工
	01	中木 布掛（竹）	樹高100cm以上
	02	中木 生垣形	樹高100cm以上

条件名	B	条件名称	施工規模
	* 01	30m以上	
	02	5m以上30m未満	
	03	5m未満	

条件名	C	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	D	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS036

施工単価名称	公園植栽工（地被類植付工）					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	鉢	条件 A～F

出力名称	公園植栽工（地被類植付工）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2	（地被類種別）	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 公園内の植樹工、及び地被類植付工。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 日本庭園における植栽工事の場合。 2. 植樹工で園芸を目的として草花類を植樹する場合。 3. 地被類植付工でささ類、木草本類、つる性類以外を使用する場合。 4. 地被類植付工でコンテ径12cmを超える地被類、または高さ(長さ)60cmを超える地被類を使用する場合。 5. 夜間作業の場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	地被類種別
	01	オカメザサ（ポット地被）	
	02	オロシマチク（ポット地被）	
	03	クマザサ（ポット地被）	
	04	コグマザサ（ポット地被）	
	05	チゴザサ（ポット地被）	
	06	ミヤコザサ（ポット地被）	
	07	リュウノヒゲ（ポット地被）	
	08	タマリユウ（ポット地被）	
	09	シバザクラ（ポット地被）	
	10	シャガ（ポット地被）	
	11	ツワブキ（ポット地被）	
	12	コクチナシ（ポット地被）	
	13	シヤスターデージ（ポット地被）	
	14	シュンラン（ポット地被）	
	15	シラン（ポット地被）	
	16	バーベナ（ポット地被）	

施工単価コード SS036

条件名	A	条件名称	地被類種別
	17	フロックス（ポット地被）	
	18	セキショウ（ポット地被）	
	19	タマスダレ（ポット地被）	
	20	ハナショウブ（ポット地被）	
	21	ヒガンバナ（ポット地被）	
	22	ヒペリカムカリシナム（ポット）	
	23	ヒペリカムヒデコート（ポット）	
	24	ヒメシャガ（ポット地被）	
	25	フッキソウ（ポット地被）	
	26	ヘメロカリス（ポット地被）	
	27	マツバギク（ポット地被）	
	28	リシマキア（ポット地被）	
	29	キツタ（ポット地被）	
	30	ツルマサキ（ポット地被）	
	31	ビナンカズラ（ポット地被）	
	32	ヘデラ カナリエンシス	
	33	ヘデラ ピッツバーグ	
	34	ヘデラ ヘリックス	
	35	その他	

条件名	B	条件名称	地被類単価（円／鉢）
	実数		

条件名	C	条件名称	土壌改良材単価（円／鉢）
	実数		

条件名	D	条件名称	施工規模
	* 01	2000鉢以上	
	02	500鉢以上2000鉢未満	
	03	500鉢未満	

施工単価コード SS036

条件名	E	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	F	条件名称	植樹割増の有無
	* 01	植樹割増無	
	02	植樹割増有	

施工単価コード SS180

施工単価名称	橋面防水工（シート系防水）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H

出力名称	橋面防水工（シート系防水）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. コンクリート床版に対する以下の工事に適用する。 1) シート系防水(アスファルト系)による防水工事。 ① 人力による流し貼り(流し貼り型)の場合。 ② 溶着機によるシート設置(加熱、常温溶着型)の場合。 2) 塗膜系防水(アスファルト系)による防水工事。 ① ローラー・刷毛などを使用した人力施工の場合。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 舗装系防水による防水工事の場合。 2. 塗膜系防水のうち、エポキシ樹脂系又は反応型による防水工事の場合。 3. 塗膜系防水のうち、吹付き機等を使用した機械施工の場合。 4. 高性能防水(防水性・遮塩性、舗装、及び床版との接着性が高い材料を使用し、長期間にわたり耐久性能を有する防水)の場合。 5. 防水以外の効果を併せクラック補修材などに類するシートの場合。 6. 炭素繊維又はガラス繊維などのシートを用いた場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	新設	
	02	補修	

条件名	B	条件名称	床版排水材設計数量（m／100m2）
	実数	条件省略値:0	

条件名	C	条件名称	床版排水材単価（円／m）
	実数		

条件名	D	条件名称	目地材設計数量（m／100m2）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード	SS180
---------	-------

条件名	E	条件名称	目地材単価（円／m）
	実数		

条件名	F	条件名称	施工規模
	* 01	200m2以上	
	02	200m2未満	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	H	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS181

施工単価名称	橋面防水工（塗膜系防水）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～H

出力名称	橋面防水工（塗膜系防水）	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. コンクリート床版に対する以下の工事に適用する。 1) シート系防水(アスファルト系)による防水工事。 ① 人力による流し貼り(流し貼り型)の場合。 ② 溶着機によるシート設置(加熱、常温溶着型)の場合。 2) 塗膜系防水(アスファルト系)による防水工事。 ① ローラー・刷毛などを使用した人力施工の場合。		
【市場単価が適用できない範囲】 1. 舗装系防水による防水工事の場合。 2. 塗膜系防水のうち、エポキシ樹脂系又は反応型による防水工事の場合。 3. 塗膜系防水のうち、吹付き機等を使用した機械施工の場合。 4. 高性能防水(防水性・遮塩性、舗装、及び床版との接着性が高い材料を使用し、長期間にわたり耐久性能を有する防水)の場合。 5. 防水以外の効果を併せクラック補修材などに類するシートの場合。 6. 炭素繊維又はガラス繊維などのシートを用いた場合。 7. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	作業区分
	01	新設	
	02	補修	

条件名	B	条件名称	床版排水材設計数量（m／100m2）
	実数	条件省略値:0	

条件名	C	条件名称	床版排水材単価（円／m）
	実数		

条件名	D	条件名称	目地材設計数量（m／100m2）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード	SS181
---------	-------

条件名	E	条件名称	目地材単価（円／m）
	実数		

条件名	F	条件名称	施工規模
	* 01	200m2以上	
	02	200m2未満	

条件名	G	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約なし	
	02	時間的制約あり	

条件名	H	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード SS201

施工単価名称	グルーピング工						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～C

出力名称	グルーピング工	
規格名称 1	(規格)	
規格名称 2	市場単価方式	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 道路に設置する乾式及び湿式グルーピング工。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 溝に樹脂等を充填するグルーピングの場合。 2. 空港の滑走路、誘導路のグルーピングの場合。 3. 時間的制約を受ける場合、夜間作業及び未供用区間の場合。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	規格
	01	縦方向	幅9mm 深6mm 間隔60mm
	02	縦方向	幅9mm 深4mm 間隔60mm
	03	横方向	幅9mm 深6mm 間隔60mm

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	100m2以上（標準）	
	02	100m2未満	

条件名	C	条件名称	舗装面種類
	01	アスファルト舗装（標準）	
	02	コンクリート舗装	

施工単価コード SS202

施工単価名称	グルーピング工（路面排水用）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m	条件	A

出力名称	グルーピング工（路面排水用）	
規格名称 1	横方向 幅36mm 深10mm	
規格名称 2	市場単価方式	
適用条件		
【市場単価が適用できる範囲】 1. 道路に設置する乾式及び湿式グルーピング工。		
【市場単価が適用できない範囲】 1. 溝に樹脂等を充填するグルーピングの場合。 2. 空港の滑走路、誘導路のグルーピングの場合。 3. 時間的制約を受ける場合、夜間作業及び未供用区間の場合。 4. その他、規格・仕様等が適合しない場合。		

条件名	A	条件名称	舗装面種類
01	アスファルト舗装（標準）		
02	コンクリート舗装		

施工単価コード SS211

施工単価名称	鉄筋挿入工（ロックボルト工）					
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件 A～L

出力名称	鉄筋挿入工（ロックボルト工）					
規格名称 1	（現場条件）					
規格名称 2	市場単価方式					

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面における鉄筋挿入工(ロックボルト工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。
 - 1) 削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。
 - 2) 削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。
 - 3) 削孔がロープ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 自穿孔材による施工の場合。
2. 逆巻き施工の場合。
3. 土質が硬岩、玉石混土を含む場合。
4. 削孔後の孔壁が自立しない場合。
5. 夜間作業の場合。
6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

条件名	A	条件名称	現場条件
	01	現場条件Ⅰ	
	02	現場条件Ⅱ	
	03	現場条件Ⅲ	

条件名	B	条件名称	施工規模
	01	200m以上	
	02	100m以上200m未満	
	03	100m未満	

条件名	C	条件名称	1箇所当り平均削孔長（m）
	実数		

施工単価コード SS211

条件名	D	条件名称	削孔径 (mm)
	実数		

条件名	E	条件名称	1箇所当り平均鉄筋長 (m)
	実数		

条件名	F	条件名称	鋼材単価 (円／m)
	実数		

条件名	G	条件名称	混和材単価 (円／kg)
	実数		

条件名	H	条件名称	混和材使用量 (kg／m ³)
	実数		

条件名	I	条件名称	グラウト材補正係数
	実数	条件省略値:0.4	

条件名	J	条件名称	頭部処理の材料費 (円／組)
	実数		

条件名	K	条件名称	法面垂直高さ
	01	法面垂直高さ	20m以下
	02	法面垂直高さ	20mを超え30m以下

条件名	L	条件名称	時間的制約を受ける場合の補正
	01	時間的制約を受ける場合の補正無し	
	02	時間的制約を受ける場合の補正有り	

施工単価コード SS212

施工単価名称	削孔機械の上下移動						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	回	条件	
出力名称	削孔機械の上下移動						
規格名称 1	市場単価方式						
規格名称 2							
適用条件							
【市場単価が適用できる範囲】 1. 法面における鉄筋挿入工(ロックボルト工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。 1) 削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。 2) 削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。 3) 削孔がロープ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。 【市場単価が適用できない範囲】 1. 自穿孔材による施工の場合。 2. 逆巻き施工の場合。 3. 土質が硬岩、玉石混土を含む場合。 4. 削孔後の孔壁が自立しない場合。 5. 夜間作業の場合。 6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。							

施工単価コード SS213

施工単価名称	鉄筋挿入の仮設足場工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	空m3	条件

出力名称	鉄筋挿入の仮設足場工														
規格名称 1	市場単価方式														
規格名称 2															

適用条件

【市場単価が適用できる範囲】

1. 法面における鉄筋挿入工(ロックボルト工)のうち、以下の現場条件、削孔径、削孔長に適合する場合。
 - 1) 削孔に要する重機が搬入可能な場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ30m以下。
 - 2) 削孔が仮設足場(単管足場)または土足場となる場合：削孔長1m以上5m以下、削孔径42mm以上65mm以下、法面垂直高さ40m以下(ただし、機械設置基面から削孔位置までの高さが1m以下)。
 - 3) 削孔がロープ足場(命綱)となる場合：削孔長1m以上2m以下、削孔径42mm以上50mm以下、法面垂直高さ40m以下。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 自穿孔材による施工の場合。
2. 逆巻き施工の場合。
3. 土質が硬岩、玉石混土を含む場合。
4. 削孔後の孔壁が自立しない場合。
5. 夜間作業の場合。
6. その他、規格・仕様等が適合しない場合。

施工単価コード SS220

施工単価名称	コンクリート表面処理工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件 A～E

出力名称	コンクリート表面処理工	
規格名称 1	市場単価方式	
規格名称 2		
適用条件		

【市場単価が適用できる範囲】

1. ウォータージェットシステムを用いた健全な既設コンクリート構造物の表面を粗にすることを目的とした処理作業。

【市場単価が適用できない範囲】

1. 下記に示す工種。
 - 1) コンクリート劣化部除去を目的とする場合
 - 2) コンクリート面に保護塗装等が施されている場合
 - 3) 洗浄、異物除去等を目的とする場合
 - 4) 配筋部におよぶ作業の場合
 - 5) 構造物の削孔を目的とする場合
 - 6) コンクリート面以外に適用する場合
 - 7) 鉄筋の切断を目的とする場合
 - 8) 構造物の打ち抜き(開口)を目的とする場合
 - 9) 区画線消去を目的とする場合
2. その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用できない場合。

条件名	A	条件名称	施工規模
	* 01	500m2以上	
	02	300m2以上500m2未満	
	03	300m2未満	

条件名	B	条件名称	時間的制約の有無
	* 01	時間的制約無	
	02	時間的制約有	

条件名	C	条件名称	作業時間帯
	* 01	標準（昼間）	
	02	夜間作業	

施工単価コード	SS220
---------	-------

条件名	D	条件名称	上向作業補正
	* 01	上向き施工無	
	02	上向き施工有	

条件名	E	条件名称	濁水処理費用の減額補正
	* 01	濁水処理費用の減額補正無（単価に含む）	
	02	濁水処理費用の減額補正有	

複 合 單 價

[illegible]

施工単価コード S3303

施工単価名称	天端コンクリート（河川）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～H

出力名称	天端コンクリート（河川）	
規格名称 1	（規格）	
規格名称 2	（コンクリート規格）	
適用条件		
ブロック積でブロック質量150kg/個未満を使用する場合は、適用しない。		

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	土羽のない場合	
	02	土羽のある場合	

条件名	B	条件名称	規格
	01	法勾配N0.3	
	02	法勾配N0.4	
	03	法勾配N0.5	
	04	法勾配N0.8	
	05	法勾配N1.0	
	06	法勾配N1.2	
	07	法勾配N1.5	
	08	法勾配N2.0	
	09	法勾配N1.0 裏込め20cm	
	10	法勾配N1.2 裏込め20cm	
	11	法勾配N1.5 裏込め20cm	
	12	法勾配N2.0 裏込め20cm	

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
	01	18－8－25高炉	W/C≤60%
	02	18－8－40高炉	W/C≤60%
	03	18－8－25	W/C≤60%

施工単価コード S3303

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
	04	18－8－40	W/C≤60%

条件名	D	条件名称	養生工法
	* 01	一般養生	
	02	特殊養生	
	03	養生費を計上しない	

条件名	E	条件名称	施工材料区分
	* 01	クラッシュラン	
	02	再生砕石	

条件名	F	条件名称	目地材設置間隔（m）
	実数	条件省略値：10	

設置間隔は、省略不可

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	H	条件名称	長期割引（バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊）
	* 01	割引有り（バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード S3301

施工単価名称	河川護岸基礎工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～E

出力名称	河川護岸基礎工														
規格名称 1	(規格)														
規格名称 2															
適用条件															
ブロック積でブロック質量150kg/個未満を使用する場合は、適用しない。															

条件名	A	条件名称	規格
	01	法勾配N0.3	A=35cm
	02	法勾配N0.3	A=50cm
	03	法勾配N0.4	A=35cm
	04	法勾配N0.4	A=50cm
	05	法勾配N0.5	A=35cm
	06	法勾配N0.5	A=50cm
	07	法勾配N0.8	A=35cm
	08	法勾配N0.8	A=50cm
	09	法勾配N1.0	A=35cm
	10	法勾配N1.0	A=45cm
	11	法勾配N1.2	A=35cm
	12	法勾配N1.2	A=45cm
	13	法勾配N1.5	A=35cm
	14	法勾配N1.5	A=45cm
	15	法勾配N2.0	A=35cm
	16	法勾配N2.0	A=45cm

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18－8－25高炉	W/C≦60%
	02	18－8－40高炉	W/C≦60%
	03	18－8－25	W/C≦60%

施工単価コード S3301

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	04	18－8－40	W/C≤60%

条件名	C	条件名称	養生工の種類
	* 01	一般養生・特殊養生（練炭）	
	02	養生工なし	

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	E	条件名称	長期割引（バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊）
	* 01	割引有り（バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊）	
	02	割引無し（バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊）	

施工単価コード S3302

施工単価名称	頭冠工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～J

出力名称	頭冠工														
規格名称 1															
規格名称 2															

条件名	A	条件名称	コンクリートの立積 (m3／10m)				
	実数						

条件名	B	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

条件名	C	条件名称	コンクリート養生工法
	* 01	養生工法 一般養生	
	02	養生工法 特殊養生	
	03	養生計上せず [※]	

条件名		D	条件名称	コンクリート小運搬有無										
		* 01	小運搬なし											
		02	小運搬含む											

条件名	E	条件名称	型枠の平積（m2／10m）
	実数		

条件名	F	条件名称	鉄筋量 (kg/10m)
	実数		

条件名	G	条件名称	目地材の面積（m2／10m）
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード	S3302
---------	-------

条件名	H	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	I	条件名称	ラフテレーンクレーンの賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

条件名	J	条件名称	長期割引 (ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t)
	* 01	割引有り (ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t)	
	02	割引無し (ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t)	

施工単価コード S3425

施工単価名称	カーテンプロック（根固工）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	組	条件	A～K

出力名称	カーテンプロック						
規格名称 1	(ブロック規格)						
規格名称 2							

条件名	A	条件名称	ブロック規格
01	N3型 H80		
02	N3型 H70		
03	N2型 H70		
04	N2型 H50		
05	N3型 H50		
06	N3型 H150		
07	N3型 H100		

条件名	B	条件名称	コンクリート打設区分
01	人力打設		
02	コンクリートポンプ車打設		
03	バックホウ（クレーン機能付）打設		

条件名	C	条件名称	コンクリート種別
* 01	高炉		
02	普通		

条件名	D	条件名称	養生工法
* 01	一般養生		
02	特殊養生		
03	養生費を計上しない		

施工単価コード S3425

条件名	E	条件名称	設計日打設量
	01	10m ³ 以上100m ³ 未満	
	02	100m ³ 以上500m ³ 未満	

B=2のとき、E条件は選択可能。

条件名	F	条件名称	圧送管の追加延長
	01	延長なし	
	02	60m以下	
	03	60m超120m以下	
	04	120m超180m以下	
	05	180m超240m以下	
	06	240m以下	

B=2のとき、F条件は選択可能。
E=1のとき、F=2～5は選択可能。
E=2のとき、F=6は選択可能。

条件名	G	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	H	条件名称	長期割引 (ジェットヒータ 126MJ/h)
	* 01	割引有り (ジェットヒータ 126MJ/h)	
	02	割引無し (ジェットヒータ 126MJ/h)	

H条件は、D=2のとき選択可能。

条件名	I	条件名称	長期割引 (バックホウ クレーン付 0.8m ³ 2.9t吊)
	* 01	割引有り (バックホウ クレーン付 0.8m ³ 2.9t吊)	
	02	割引無し (バックホウ クレーン付 0.8m ³ 2.9t吊)	

I条件は、B=3のとき選択可能。

条件名	J	条件名称	ラフテレーンクレーンの賃料補正係数
	実数	条件省略値:0	

施工単価コード S3425

条件名	K	条件名称	長期割引（ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t）
	* 01	割引有り（ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t）	
	02	割引無し（ラフテレンクレーン 油圧伸縮ジブ型 25t）	

C0001 コンクリート工
行条件名称：
列条件名称： コンクリート打設方法

	人力打設	コンクリートポンプ車打設	バックホウ(クレーン機能付)打設
Sコード	SP2082	SP2082	SP2082

施工単価コード S3312

施工単価名称	路側ブロック積基礎工						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～G

出力名称	路側ブロック積基礎工														
規格名称 1	(裏コンの状況)														
規格名称 2															

条件名	A	条件名称	裏コンの状況
* 01	裏コン無し用		
02	裏コン厚さ 10cm用		
03	裏コン厚さ 15cm用		

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
01	18－8－25高炉 W/C≦60%		
02	18－8－40高炉 W/C≦60%		
03	18－8－25 W/C≦60%		
04	18－8－40 W/C≦60%		

条件名	C	条件名称	コンクリート養生工法
* 01	養生工法 一般養生		
02	養生工法 特殊養生		
03	養生計上せず		

条件名	D	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01	生コン小型車割増なし		
02	生コン小型車割増あり		

条件名	E	条件名称	基礎碎石の有無
01	基礎碎石 有り		
02	基礎碎石 無し		

施工単価コード S3312

条件名	F	条件名称	長期割引 (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)
* 01		割引有り (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)	
02		割引無し (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)	

条件名	G	条件名称	長期割引 (バックホウ バケット容量0.8m3)
* 01		割引有り (バックホウ バケット容量0.8m3)	
02		割引無し (バックホウ バケット容量0.8m3)	

G条件は、E=1のとき選択可能。

施工単価コード S3313

施工単価名称	天端コンクリート（道路）						
実査区分	共通	単位数量	10	単位	m	条件	A～G

出力名称	天端コンクリート（道路）						
規格名称1	（ブロック勾配）						
規格名称2							

条件名	A	条件名称	ブロック勾配
01	ブロック勾配 1：0.3		
02	ブロック勾配 1：0.4		
03	ブロック勾配 1：0.5		

条件名	B	条件名称	裏コンの有無
* 01	裏コン有り		
02	裏コン無し		

条件名	C	条件名称	コンクリート規格
01	18－8－25高炉 W/C≦65%		
02	18－8－40高炉 W/C≦65%		
03	18－8－25 W/C≦65%		
04	18－8－40 W/C≦65%		

条件名	D	条件名称	コンクリート養生工法
* 01	養生工法 一般養生		
02	養生工法 特殊養生		
03	養生計上せず		

条件名	E	条件名称	目地間隔
実数	条件省略値：0		

施工単価コード	S3313
---------	-------

条件名	F	条件名称	生コン小型車割増の有無
* 01		生コン小型車割増なし	
02		生コン小型車割増あり	

条件名	G	条件名称	長期割引 (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)
* 01		割引有り (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)	
02		割引無し (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)	

施工単価コード S3305

施工単価名称	隔壁工					
実査区分	共通	単位数量	1	単位	箇所	条件 A～L

出力名称	隔壁工														
規格名称 1															
規格名称 2															

条件名	A	条件名称	コンクリートの立積		
	実数				

生コン数量 (m3)

条件名	B	条件名称	コンクリート規格
	01	18－8－25	W/C≦60%
	02	18－8－40	W/C≦60%

条件名	C	条件名称	コンクリート種別
	* 01	高炉	
	02	普通	

条件名	D	条件名称	養生工法
	* 01	一般養生	
	02	特殊養生	
	03	養生費を計上しない	

条件名	E	条件名称	コンクリート小運搬有無
	* 01	小運搬なし	
	02	小運搬含む	

条件名	F	条件名称	型枠の平積
	実数		

施工単価コード S3305

条件名	G	条件名称	目地材の面積 (m2)
	実数	条件省略値:0	

目地材が不要の時=0

条件名	H	条件名称	裏込材種別
	* 01	クラッシュラン	
	02	再生砕石	

条件名	I	条件名称	裏込の数量
	実数	条件省略値:0	

裏込工が不要の時=0

条件名	J	条件名称	名称変更条件
	* 01	隔壁工	
	02	小口工	
	03	小口止工	
	04	小口止擁壁工	

条件名	K	条件名称	生コン小型車割増の有無
	* 01	生コン小型車割増なし	
	02	生コン小型車割増あり	

条件名	L	条件名称	長期割引 (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)
	* 01	割引有り (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)	
	02	割引無し (バックホウ クレーン付 0.8m3 2.9t吊)	

L条件は、I>0のとき選択可能。